# 第1回 徳島県立病院経営改善推進委員会資料

# 目次

1.	徳島県立病院経営改善推進委員会の目的	 Р3
	委員会の設置	FS
2.	徳島県立病院の機能・役割、取り巻く環境	
	徳島県立病院の機能、役割	 P5
	徳島県立病院を取り巻く環境	 P9
3.	徳島県立病院の経営課題	
	経営状況	 P21
	同種同規模病院との比較	 P31
	これまでに実行、今後計画している経営改善策	 P35

# 1. 徳島県立病院 経営改善推進委員会の目的

1	委員会の設置	p.3

### 委員会の設置

### 【背景】

- 令和4年3月に総務省より示された「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」をもとに、「<mark>徳島県病院事業経営強化計画</mark>」を策定し、新興感染症への対応と通常医療の両立を図りながら、県立病院としての機能・価値を高め、関連病院との連携・機能分担の下、経営の改善・安定化に取り組んでいる。
- その状況下において、徳島県立病院令和6年度決算は、<mark>人件費や材料費等の急激な高騰等の影響</mark>により、約35億円の経常赤字となって おり、持続可能な病院運営に向けて経営改善が喫緊の課題となっている。
- また、国においては、将来予測される働き手不足への対応や医療機関機能の明確化など、2040年を見据えた新たな地域医療構想の策定や、2027年度までに全国で約11万床の病床削減を目指す方針が政府によって示されるなど、持続可能な医療提供体制の構築や、社会保障費の適正化に向けた動向が確認される状況となっている。

### 【目的】

● 徳島県立病院が将来にわたり県民に良質な医療を持続的に提供できるよう経営改善を進めていくにあたり、病院・企業経営や運営実務の専門的見地からの助言を得るため、徳島県立病院経営改善推進委員会を設置する。

### 【委員会ロードマップ】

第1回 徳島県立病院 経営改善推進委員会

県立病院の現状、 経営課題 等 第2回 徳島県立病院 経営改善推進委員会

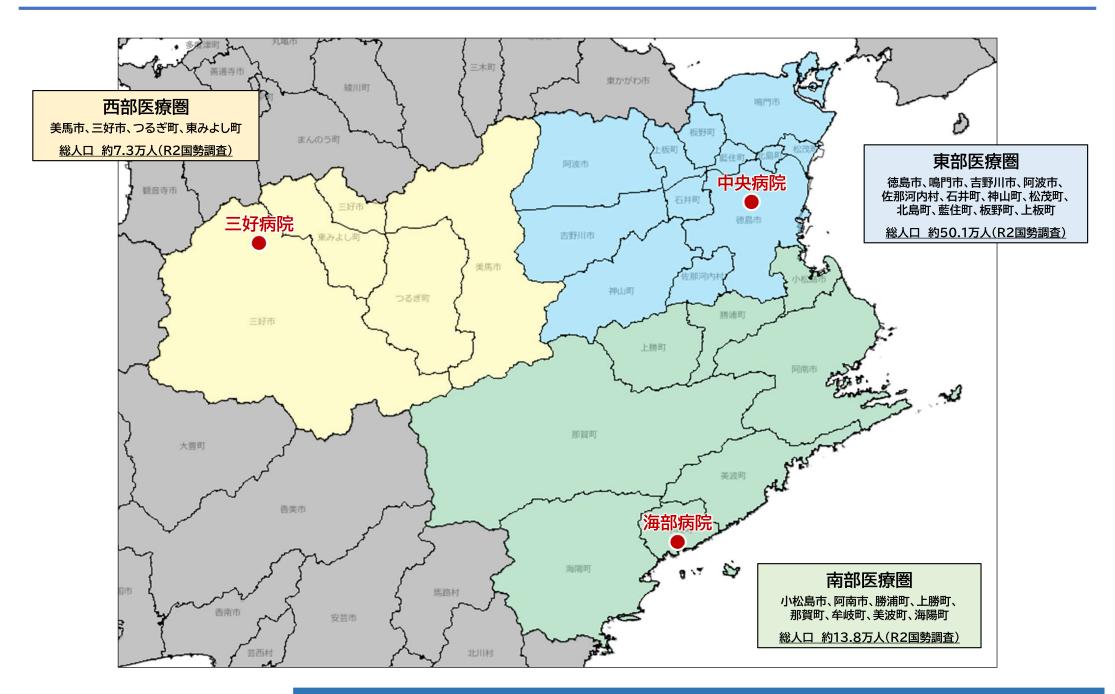
経営改善実行策、 県立病院あり方(素案)協議 第3回 徳島県立病院 経営改善推進委員会

経営改善実行策、 県立病院あり方の決定 程言をもとに 経営強化の実行、 地域医療提供体制の 推進

# 2. 徳島県立病院の機能・役割、取り巻く環境

1	徳島県立病院の機能、役割	p.5
2	徳島県立病院を取り巻く環境	p.9

# 【徳島県立病院の機能・役割】徳島県立病院の立地状況



5

【出典】jSTAT MAP

# 【徳島県立病院の機能・役割】基本情報

区分			中央病院					三好病院					海部病院		
許可病床数	一般	精神	結核	感染症	合計	一般	精神	結核	感染症	合計	一般	精神	結核	感染症	合計
	390床	40床	5床	5床	440床	206床	0床	8床	6床	220床	102床	0床	4床	4床	110床
	※2025年4	4月に精神病	末は60床かり	ら40床に変す	<b></b>										
病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中
R6病床機能報告	133床	249床			8床		176床	20床		10床		50床	52床		
届出入院料	救命救急 新生児特 新生児治 急性期一 小児入院 精神科	治療室管理 入院料1 定集中治療 療回復室 般入院等 で で で で で で で で で で で の で の で を で の で り で り で り で り で り で り で り で り で り	療室管理料 入院医療管 1 料3 E入院料	-		緩和ケア	-般入院料 ?病棟入院; 東入院基本:	料1			地域包括	-般入院料 話ケア病棟 東入院基本	入院料1		
診療科目	神経内科、』 呼吸器外科 腺・内分泌タ 科、泌尿器を ション科、が	血液内科、糖质 ・、消化器外系 ト科、整形外系 科、産婦人科	尿病・代謝内科 料、心臓血管 料、形成外科、 、眼科、耳鼻 、放射線治療		斗、外科、 外科、乳 !科、皮膚 ビリテー	緩和ケア内 児科、皮膚	器内科、消化 科、外科、脳 科、泌尿器科、 ヨン科、放射線	神経外科、整 産婦人科、彫	形外科、形成	外科、小	内科、外科、脳神経外科、整形外科、小児科、産婦 咽喉科、リハビリテーション科、放射線科				、科、耳鼻 9診療科

# 【徳島県立病院の機能・役割】基本情報

区分			中央病院					三好病院					海部病院		
職員数	医師	看護師	医療技術	事務·労務	合計	医師	看護師	医療技術	事務·労務	合計	医師	看護師	医療技術	事務·労務	合計
常勤職員(R7.3)	123人	496人	130人	39人	788人	32人	168人	51人	19人	270人	11人	64人	33人	12人	120人
主な	救命救急t	2ンター				救命救急セ	ンター				二次救急医療機関				
指定状況等	第二種感染	<b>杂症指定医療</b>	機関			第二種感染症指定医療機関					第二種感染症指定医療機関				
	へき地医療	<b>療拠点病院</b>				へき地医療拠点病院					へき地医療拠点病院				
	基幹災害挑	処点病院				地域災害拠点病院					地域災害拠	心点病院			
	精神科救急	<b>急・身体合併</b> 症	<b>E受入病院</b>			地域がん診療病院					在宅療養支	<b>Z援病院</b>			
	災害拠点精	青神科病院				地域医療支援病院					DPC標準	病院群			
	地域がん診	<b>诊療連携拠点</b>	病院			紹介受診重	点医療機関								
	地域周産期	明母子医療セ	ンター			臨床研修指	定病院								
	地域医療式	<b>支援病院</b>				DPC標準病院群									
	紹介受診動	<b></b> 直点医療機関													
	臨床研修指定病院														
	DPC標準	病院群													
主要	手術室		8室			手術室	手術室 3室			手術室		2室			
施設設備	化学療法室	室	20床			化学療法室	<u> </u>	5床			化学療法室	È	4室		
	CT		3台 25	6列、128列、6	4列未満	СТ		2台 32	0列、64列未清	<u>t</u>	СТ		1台 64	列	
	MRI		2台 3.0	T、1.5T		MRI		1台 3.0	T		MRI		1台 3.0	т	
	血管造影批	最影装置	3台			血管造影攝	影装置	置 1台			血管造影撮影装置				
	SPECT		1台			SPECT				SPECT					
	PET		1台 PE	T/CT		PET					PET				
	リニアック		2台			リニアック		1台			リニアック				
	手術支援口	コボット	1台			手術支援□	1ボット				手術支援□	コボット			
建替え・	2012年	10月 本館		 運用開始		2014年	8月 高層	■棟改築・道	 重用開始		2017年	5月 本館	棟移転改築	築・運用開始	冶
改修	•				12 C#M		- 1			55億円					57億円
				L	135億円					<b>フン</b> 版[]					<b>ン/</b>   あ   」
	2023年5月 南館(ER棟)新築·運用開始					2025年現在 新外来棟基本計画策定中				時期未定職員公舎建設					
	54億P					2020年現在 初77不保益や計画界化甲				时别不处	<b></b>	ム古廷政			
	2025年現在 本館棟改修工事中														
	<b>2025年</b>	- 近江 平原	话1米6以1994	-尹廿											
その他	電子カルテシステムは3病院統一システムを運用														
( 7) [	3 /3/0		יויט ליו פיזי בייבי.		- C AE/ 13										

# 【参考】徳島県立病院の取組み

### 三好病院新外来棟整備計画(三好保健所との合築)

三好病院新外来棟整備の必要性

### 両施設を取巻く内部環境

三好病院	三好保健所
設置根拠法:医療法	設置根拠法:地域保健法
西部医療圏の中核病院 救命救急センター、地域災害拠点病院、 第二種感染症指定医療機関、地域医療 支援病院、急性期医療の提供等	県西部の地域保健機能 県民サービスの提供、 地域包括ケアシステムの構築、 健康危機管理体制の確保 等
現状の課題	
外来棟の老朽化 1982年築	庁舎の老朽化 1972年築
医療機能の課題 ハード面の制約・不足	保健所機能の課題 ハード面・ソフト面

### 両施設を取巻く外部環境

#### 大規模災害への備え

南海トラフ大地震発生に備えた<mark>災害対応力の強化</mark>に向け、両施設とも中心的な役割を担う必要がある

#### 新興·再興感染症対策

検査体制など、<mark>感染症蔓延時にも対応可能な体制構築</mark>に向け、両施設とも中心的な役割を担う必要がある

#### 将来人口推計

県西部地域は生産年齢人口の減少、超高齢化社会が予測されている地域となっており、人材確保、効率的な運用・体制の構築など、限られた資源の有効活用に向けた体制整備を図る必要がある

#### 物価高騰

高騰する建築費に対し、県財政や病院事業等への影響を可能な限り抑制する施設再整備の手法を検討する必要がある

#### 合築計画の目的 → 両施設のシナジー効果

### 政策的医療の拠点強化

救急医療、災害医療、新興・再興感染症等、へき地医療などの政策的医療の分野のより一層の協働・連携

⇒ 災害訓練を合同で実施するなど、平時より顔の みえる関係を構築し、災害対策を強化する。

### 地域包括ケアシステムの拠点整備

医療・介護・福祉の各種サービスとの調整を図るなど 連携体制を構築し、切れ目なく各サービスが提供で きる地域包括ケアシステムの更なる推進を図る

### 限られた資源の有効活用

少子高齢化社会・生産年齢人口の減少がさらに加速 すると予測されている中で、限られた医療資源(ヒト、 モノ、カネ)の有効活用を図る

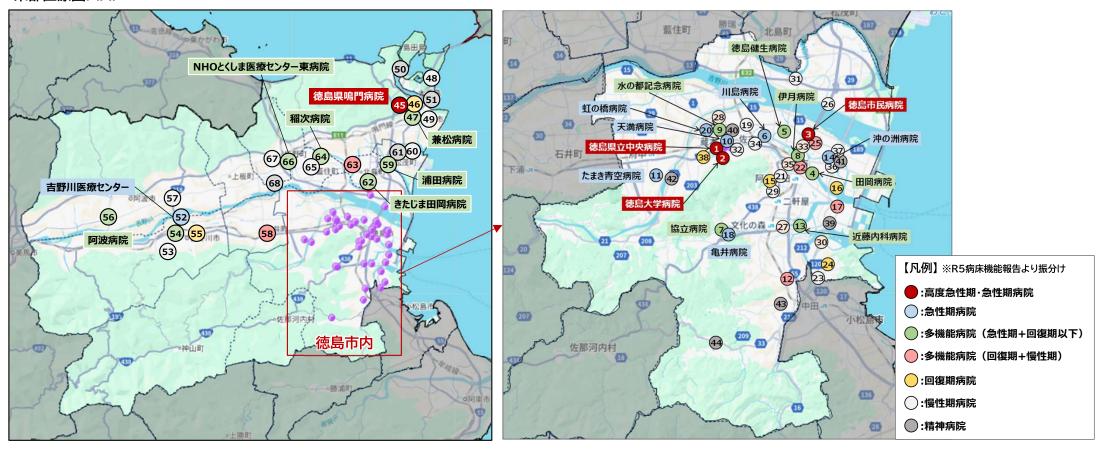
- ⇒ 病院・保健所の多職種連携による研修会・予防啓 発活動などの充実化・協働事業
- ⇒ 諸室、検査機器の共用化 等

### 【取り巻く環境】東部医療圏の病院分布状況

#### 病院分布

- 令和5年7月時点で東部医療圏内には病院が68施設所在している。
- うち、高度急性期機能を担う病院は徳島大学病院、中央病院、徳島市民病院、徳島県鳴門病院の4施設となっている。
- 上記施設を含む急性期機能を担う病院は23施設(1,981床)、その内回復期機能以下の機能を有する施設(多機能病院)は12施設となっている。
- 救急機能を有するのは、救命救急センターの中央病院、3次救急医療機関の徳島大学病院、そして、2次救急医療機関は23施設となっている。
- また、許可病床数100床未満の病院は38施設あり、全体の約6割を占めている。

#### 東部医療圏MAP



# 【取り巻く環境】東部医療圏の病院分布状況

市区	No.	医療機関名	許可	R5病床機	能報告内	訳(一般病	床、療養網	<b>病床)</b>			救急
町村			病床数	合計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床中	備考	医療
徳島市	1	   徳島県立中央病院	440床	390床		249床			8床		救命救急
IIС.ШЭ. 13	2	徳島大学病院	692床		643床	21300			Op/(		三次救急
	3	徳島市民病院	307床	335床	14床	257床	40床	24床			二次救急
	4	田岡病院	199床	199床	1-1/1	90床		57床			二次救急
	5	徳島健生病院	186床	186床		50床		28床			二次救急
	6	川島病院	123床	123床		123床					二次救急
	7	協立病院	199床	199床		60床	46床	93床			二次救急
	8	伊月病院	89床	89床		29床		60床			
	9	水の都記念病院	80床	80床		51床	29床				二次救急
	10	天満病院	72床	55床		55床					二次救急
		たまき青空病院	100床	100床		60床		40床			二次救急
		博愛記念病院	210床	210床			113床	97床			二次救急
		近藤内科病院	55床	55床		35床		20床			
	14	沖の洲病院	52床	33床		33床					二次救急
		徳島平成病院	51床	51床			51床				
	16	木下病院	94床	94床			44床	50床			
	17	寺沢病院	88床	88床			42床	46床			
	18	亀井病院	42床	42床		42床					
	19	稲山病院	70床	70床				70床			
		虹の橋病院	60床	60床		30床	30床				
	21	大久保病院	105床	105床				105床			
		中洲八木病院	105床	105床			53床	52床			二次救急
		林病院	80床	80床				80床			
	24	リハビリテーション大神子病院	80床	80床			50床	30床			
	25	橋本病院	57床	57床			29床	28床			
		松村病院	56床	56床				56床			
		森岡病院	52床								
	28	東洋病院	50床	50床				50床			
		眉山病院	47床	47床				47床			
		保岡クリニック論田病院	47床	47床				47床			
	31	中瀬病院	45床	90床				90床			
		鈴江病院	42床	42床				42床			
	33	リバーサイドのぞみ病院	40床	40床				40床			
	34	善成病院	36床	54床				54床			
	35	福田整形外科病院	32床	32床				32床			
		住友内科病院	32床	32床				32床			
		たおか内科病院	30床	30床				30床			
		松永病院	27床	27床			27床				二次救急
		第一病院	308床							精神病院	
		むつみホスピタル	283床							精神病院	
		TAOKAこころの医療センター	322床	1						精神病院	1
		そよかぜ病院	252床							精神病院	
		城南病院	167床							精神病院	
		虹の橋葵ホスピタル	221床							精神病院	

市区	No.	医療機関名	許可	R5病床機	能報告内	訳(一般病	床、療養	病床)			救急
町村			病床数	合計	高度	急性期	回復期	慢性期	休床中	備考	医療
					急性期						
鳴門市	45	徳島県鳴門病院	307床	307床	6床	279床			22床		二次救急
	46	小川病院	105床	105床			48床	57床			二次救急
	47	兼松病院	86床	86床		40床	46床				二次救急
	48	鳴門山上病院	90床	90床				90床			
	49	岩朝病院	44床	44床				44床			
	50	鳴門シーガル病院	236床							精神病院	
	51	南海病院	301床							精神病院	
吉野川市	52	吉野川医療センター	290床	290床		290床					二次救急
	53	NHOくしま医療センター西病院	236床	270床				270床			
	54	美摩病院	97床	97床		37床	60床				二次救急
	55	鴨島病院	178床	178床			120床	58床			
阿波市	56	阿波病院	133床	133床		36床	60床		37床		二次救急
	57	大野病院	35床	35床				35床			
石井町	58	手束病院	93床	146床			40床	106床			二次救急
松茂町	59	浦田病院	80床	100床		23床		77床			二次救急
	60	芳川病院	40床	40床				40床			
	61	ほのぼのホスピタル	216床							精神病院	
北島町	62	きたじま田岡病院	198床	198床		46床	152床				二次救急
	63	吉野川病院	115床	115床			58床	57床			
藍住町	64	稲次病院	67床	67床		26床	41床				二次救急
	65	浜病院	40床	40床				40床			
板野町	66	NHOとくしま医療センター東病院	330床	256床		40床	60床	156床			二次救急
	67	井上病院	60床	60床				60床			
上板町	68	藍里病院	228床							精神病院	
合計			9,330床	6,733床	796床	1,981床	1,399床	2,490床	67床		

<sup>※</sup> 許可病床数は2025年7月1日時点※ 徳島県立中央病院は令和6年度病床機能報告を参照

### 【取り巻く環境】西部医療圏の病院分布状況

#### 病院分布

- 令和5年7月時点で西部医療圏内には病院が16施設所在している。
- うち、高度急性期機能を担う病院はなく、急性期機能を担う病院は三好病院、ホウエツ病院、つるぎ町立半田病院の<mark>3施設(339床)</mark>となっている。
- 救急機能を有するのは、救命救急センターの三好病院(1施設)、2次救急医療機関は5施設となっている。
- また、許可病床数100床未満の病院は11施設あり、全体の約7割を占めている。

#### 西部医療圏MAP



市区	No.	医療機関名	許可	R5病床機	能報告内	訳(一般病	床、療養料	病床)			救急
町村			病床数	合計	高度	急性期	回復期	慢性期	休床中	備考	医療
					急性期						
三好市	1	徳島県立三好病院	220床	206床		176床	20床		10床		救命救急
	2	三野田中病院	99床	99床			39床	60床			
	3	市立三野病院	60床	60床			60床				二次救急
	4	北條病院	36床	60床				60床			
	5	秋田病院	60床							精神病院	
美馬市	6	ホウエツ病院	65床	65床		43床	22床				二次救急
	7	美馬リハビリテーション病院	60床	60床			60床				
	8	成田病院	46床	58床				58床			二次救急
	9	岡内科病院	30床	30床				30床			
	10	桜木病院	185床	35床				35床			
	11	折野病院	192床							精神病院	
つるぎ町	12	つるぎ町立半田病院	120床	120床		120床					二次救急
	13	永尾病院	33床	33床				33床			
東みよし町	14	三加茂田中病院	99床	99床			50床	49床			二次救急
	15	藤内整形外科病院	50床	50床				50床			
	16	ゆうあいホスピタル	220床						•	精神病院	
合計			1,575床	975床		339床	251床	375床	10床		

- ※ 許可病床数は2025年7月1日時点
- ※ 徳島県立三好病院は令和6年度病床機能報告を参照

### 【取り巻く環境】南部医療圏の病院分布状況

#### 病院分布

- 令和5年7月時点で南部医療圏内には病院が19施設所在している。
- うち、高度急性期機能を担う病院は徳島赤十字病院のみとなっており、急性期機能を担う病院は徳島赤十字病院に加え、海部病院、阿南医療センターの 3施設(530床)となっている。
- 救急機能を有するのは、救命救急センターの徳島赤十字病院(1施設)、2次救急医療機関は11施設となっている。
- また、許可病床数100床未満の病院は13施設あり、全体の約7割を占めている。

#### 南部医療圏MAP



市区	No.	医療機関名	許可	R5病床機	能報告内	訳(一般病	床、療養	病床)			救急
町村			病床数	合計	高度	急性期	回復期	慢性期	休床中	備考	医療
					急性期						
牟岐町	1	徳島県立海部病院	110床	102床		50床	52床				二次救急
小松島市	2	徳島赤十字病院	405床	405床	283床	122床					救命救急
	3	小松島病院	92床	92床			92床				
	4	江藤病院	92床	92床			61床	31床			二次救急
	5	碩心館病院	60床	60床			60床				二次救急
	6	小松島金磯病院	47床	47床			47床				二次救急
	7	徳島□イヤル病院	46床	46床			46床				二次救急
	8	ひのみね医療療育センター	144床	144床				144床			
阿南市	9	阿南医療センター	398床	398床		358床	40床				二次救急
	10	羽ノ浦整形外科内科病院	40床	40床			40床				二次救急
	11	原田病院	73床	73床				73床			二次救急
	12	宮本病院	48床	48床				48床			
	13	阿南天満病院	42床	42床				42床			
	14	杜のホスピタル	114床							精神病院	
勝浦町	15	国民健康保険勝浦病院	50床	50床			50床				二次救急
那賀町	16	那賀町立上那賀病院	40床	40床			40床				
美波町	17	美波町国保美波病院	50床	50床			50床				二次救急
	18	冨田病院	144床							精神病院	
海陽町	19	海陽町国保海南病院	45床	45床			45床				二次救急
合計			2,040床	1,774床	283床	530床	623床	338床			

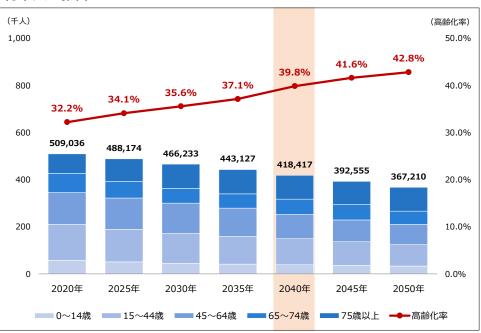
- ※ 許可病床数は2025年7月1日時点
- ※ 徳島県立海部病院は令和6年度病床機能報告を参照

### 【取り巻く環境】東部医療圏の将来人口推計・医療需要予測

#### 人口推計

- 総人口は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約18%減)
- 生産年齢人口減(2020年→2040年 約26%減)
- 65歳以上人口増(2020年→2040年 約1.7%増)

#### 将来人口推計

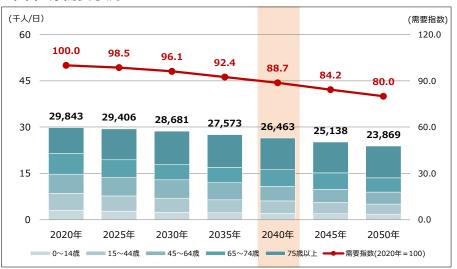


年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
0~14歳	57,061	51,049	45,075	41,180	38,877	36,387	33,279
15~44歳	153,033	138,124	127,411	118,578	110,648	100,270	91,051
45~64歳	135,046	132,605	127,928	118,907	102,182	92,657	85,710
65~74歳	81,691	69,750	61,949	60,610	65,800	65,239	56,171
75歳以上	82,205	96,646	103,870	103,852	100,910	98,002	100,999
合計	509,036	488,174	466,233	443,127	418,417	392,555	367,210
高齢化率	32.2%	34.1%	35.6%	37.1%	39.8%	41.6%	42.8%
人口指数(2020年=100)	100.0	95.9	91.6	87.1	82.2	77.1	72.1
生産年齢人口(再掲)	288,079	270,729	255,339	237,485	212,830	192,927	176,761
65歳以上人口(再掲)	163,896	166,396	165,819	164,462	166,710	163,241	157,170

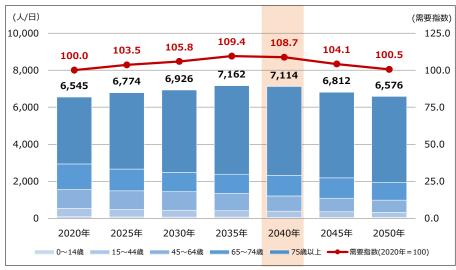
### 需要予測

- 外来需要は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約11%減)
- 入院需要は2035年がピーク、以降は減少予測
- 入院需要のうち、高齢者需要が占める割合は8割程度

#### 外来医療需要予測



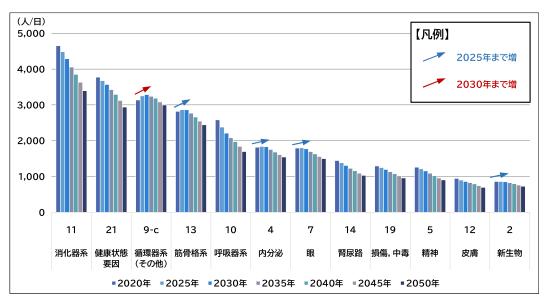
#### 入院医療需要予測

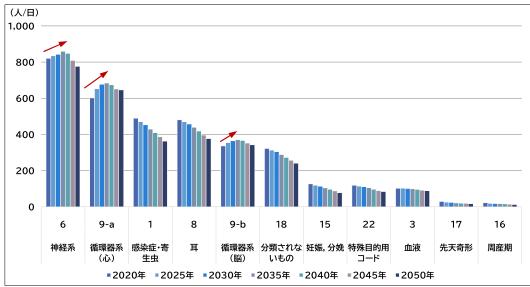


# 【取り巻く環境】東部医療圏の医療需要予測(2020年~2050年/疾病大分類別)

外来予測

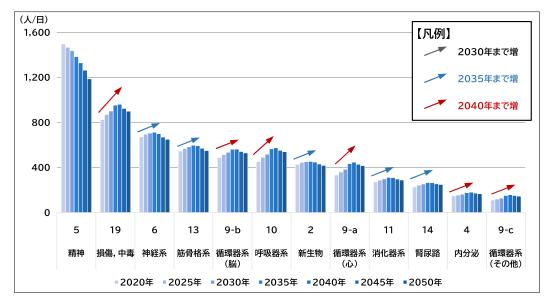
●「9 循環器系疾患」、「6 神経系疾患」を除く疾病大分類の需要は ピークアウトしている

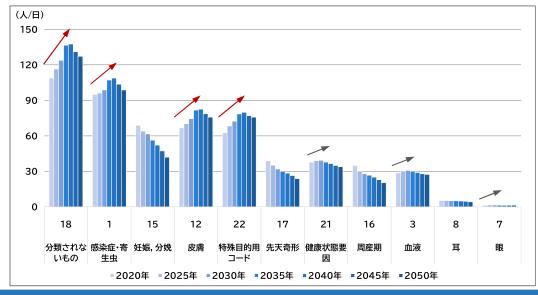




入院予測

● 「5 精神系疾患」、「15 妊娠、分娩」、「17 先天奇形等」、「16 周 産期系」、「8 耳系疾患」を除く疾病大分類は2030~2040年ま で増加予測となっている。





<sup>※</sup> 疾病大分類・・・ ICD10 国際疾病分類に基づく分類及び番号(章)

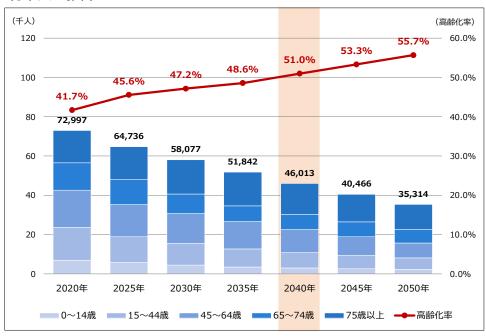
<sup>※「9</sup> 循環器系疾患」は患者調査データをもとに細分化している。(a 虚血系心疾患等/b 脳梗塞等/c その他)

### 【取り巻く環境】西部医療圏の将来人口推計・医療需要予測

#### 人口推計

- 総人口は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約37%減)
- 生産年齢人口減(2020年→2040年 約45%減)
- 65歳以上人口増(2020年➡2040年 約23%減)

#### 将来人口推計



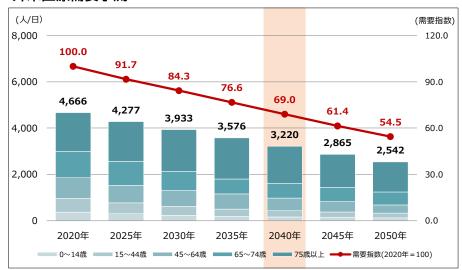
年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
0~14歳	6,878	5,714	4,432	3,463	2,932	2,551	2,241
15~44歳	16,662	13,140	10,994	9,195	7,859	6,799	5,862
45~64歳	19,030	16,388	15,267	14,000	11,762	9,539	7,550
65~74歳	13,970	12,700	9,987	7,961	7,680	7,563	6,846
75歳以上	16,457	16,794	17,397	17,223	15,780	14,014	12,815
合計	72,997	64,736	58,077	51,842	46,013	40,466	35,314
高齢化率	41.7%	45.6%	47.2%	48.6%	51.0%	53.3%	55.7%
人口指数(2020年=100)	100.0	88.7	79.6	71.0	63.0	55.4	48.4
生産年齢人口(再掲)	35,692	29,528	26,261	23,195	19,621	16,338	13,412
65歳以上人口(再掲)	30,427	29,494	27,384	25,184	23,460	21,577	19,661

### 県内で最も人口減少が著しい医療圏と予測されている

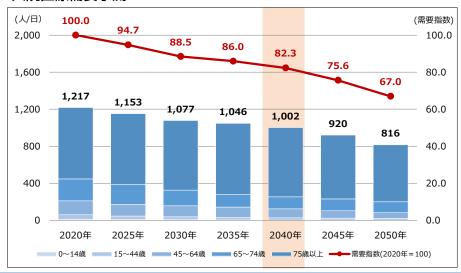
### 需要予測

- 外来需要は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約31%減)
- 入院需要は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約18%減)
- 入院需要のうち、高齢者需要が占める割合は9割程度

#### 外来医療需要予測



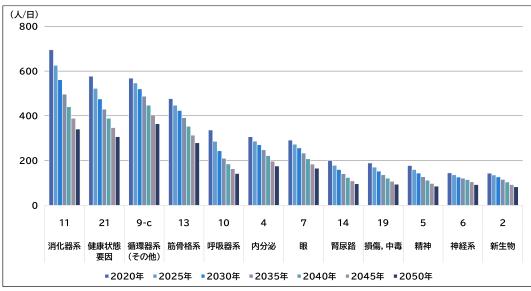
#### 入院医療需要予測

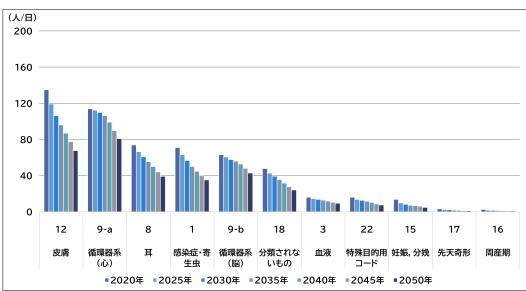


# 【取り巻く環境】西部医療圏の医療需要予測(2020年~2050年/疾病大分類別)

外来予測

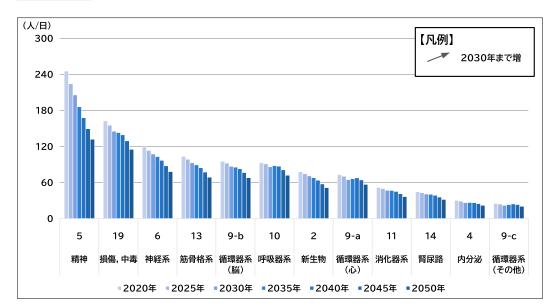
● 全ての疾病大分類で減少フェーズに入っている。

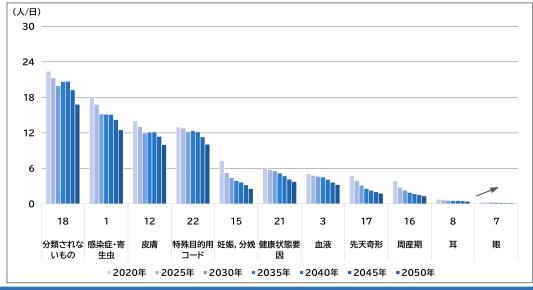






●「7 眼系疾患」を除くすべての疾病大分類で減少フェーズに入っている。





※「9 循環器系疾患」は患者調査データをもとに細分化している。(a 虚血系心疾患等/b 脳梗塞等/c その他)

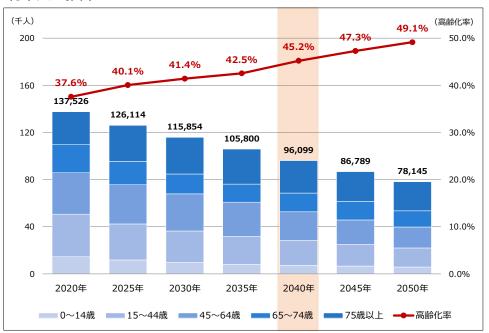
<sup>※</sup> 疾病大分類・・・ ICD10 国際疾病分類に基づく分類及び番号(章)

### 【取り巻く環境】南部医療圏の将来人口推計・医療需要予測

#### 人口推計

- 総人口は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約30%減)
- 生産年齢人口減(2020年→2040年 約37%減)
- 65歳以上人口増(2020年→2040年 約16%減)

#### 将来人口推計

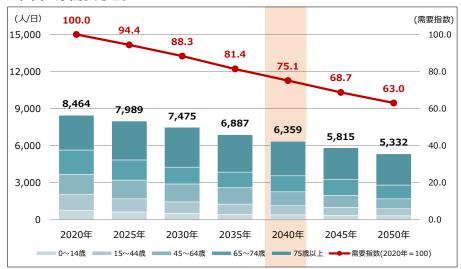


年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
0~14歳	14,422	11,738	9,598	8,100	7,297	6,590	5,864
15~44歳	36,193	30,561	26,812	23,772	21,198	18,551	16,063
45~64歳	35,251	33,298	31,475	28,921	24,162	20,600	17,813
65~74歳	24,128	19,910	16,838	15,317	15,861	15,780	13,682
75歳以上	27,532	30,607	31,131	29,690	27,581	25,268	24,723
合計	137,526	126,114	115,854	105,800	96,099	86,789	78,145
高齢化率	37.6%	40.1%	41.4%	42.5%	45.2%	47.3%	49.1%
人口指数(2020年=100)	100.0	91.7	84.2	76.9	69.9	63.1	56.8
生産年齢人口(再掲)	71,444	63,859	58,287	52,693	45,360	39,151	33,876
65歳以上人口(再掲)	51,660	50,517	47,969	45,007	43,442	41,048	38,405

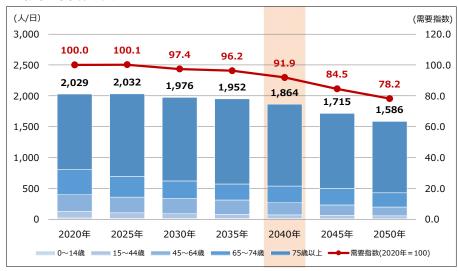
### 需要予測

- 外来需要は既に減少フェーズ(2020年→2040年 約25%減)
- 入院需要は減少フェーズへ(2020年→2040年 約8%減)
- 入院医療需要のうち、高齢者需要が占める割合は85%程度

#### 外来医療需要予測



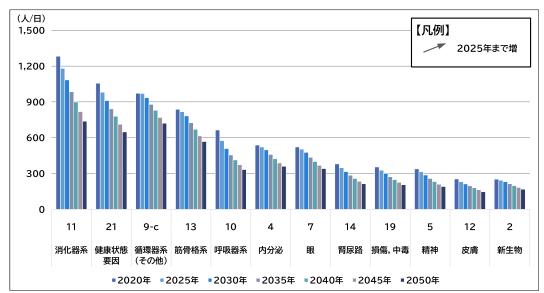
#### 入院医療需要予測

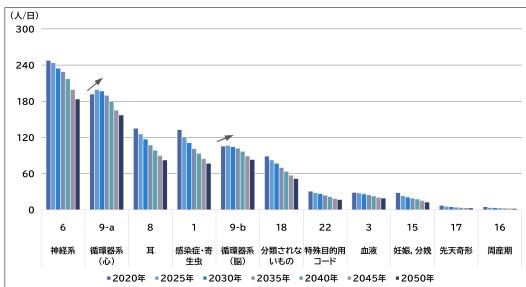


# 【取り巻く環境】南部医療圏の医療需要予測(2020年~2050年/疾病大分類別)

外来予測

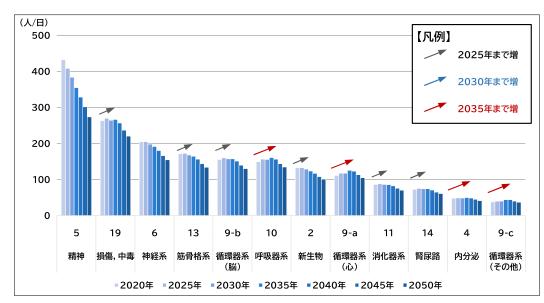
● 全ての疾病大分類で減少フェーズに入っている。

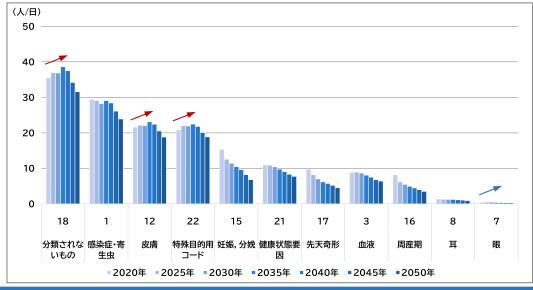




### 入院予測

●「10 呼吸器系疾患」、「9 循環器系疾患」、「4 内分泌系疾患」、「18 他に分類されない疾患」、「12 皮膚系疾患」、「22 特殊目的用コード」、「7 眼系疾患」を除くすべての疾病大分類で減少フェーズに入っている。





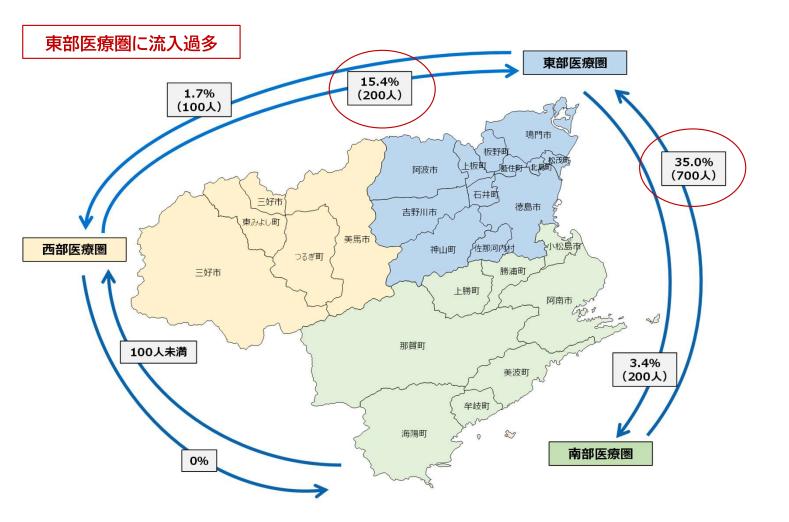
<sup>※</sup> 疾病大分類・・・ ICD10 国際疾病分類に基づく分類及び番号(章)

<sup>※「9</sup> 循環器系疾患」は患者調査データをもとに細分化している。(a 虚血系心疾患等/b 脳梗塞等/c その他)

### 【取り巻く環境】入院患者流出入状況

#### 入院患者 流出入

- 東部医療圏から西部医療圏へ約100人/日、南部医療圏へ約200人/日流出しており、医療圏内発生の入院患者の約5.1%が医療圏外で入院している。
- 西部医療圏から東部医療圏へ約200人/日流出しており、医療圏内発生の入院患者のうち、約15%が東部医療圏で入院している。
- 南部医療圏から東部医療圏へ約700人/日、西部医療圏へ100人未満/日流出しており、医療圏内発生の入院患者のうち、約35%が医療圏外(東部医療 圏)で入院している。



#### 東部医療圏

施設	所在地	患者数(千人)	患者数(人)	割合
	東部	5.6	5,600	94.9%
徳島県	南部	0.2	200	3.4%
	西部	0.1	100	1.7%
	小豆	-	-	-
香川県	東部	0.0	0	0.0%
	西部	0.0	0	0.0%
ŕ	総計	5.9	5,900	100%

#### 南部医療圏

施設	所在地	患者数	(千人)	患者数	(人)		割合
	東部		0.7		700		35.0%
徳島県	南部		1.3		1,300		65.0%
	西部	-		-		-	
	小豆	-		-		-	
香川県	東部		0.0		0		0.0%
	西部	-		=	•	-	
彩	総計		2.0		2,000		100%

#### **西部医療**圏

	-1-1			
施設	所在地	患者数(千人)	患者数(人)	割合
	東部	0.2	200	15.4%
徳島県	南部	0.0	0	0.0%
	西部	1.1	1,100	84.6%
	小豆	-	-	-
香川県	東部	0.0	0	0.0%
	西部	0.0	0	0.0%
糸	給計	1.3	1,300	100%

<sup>※100</sup>人未満は切り捨てて算出しています。

# 3. 徳島県立病院の経営課題

1	経営状況	p.21
2	同種同規模病院との比較	p.31
3	これまでに実行、今後計画している経営改善策	p.35

# 【経営状況】2019年度~2024年度の収支推移(全体) 医業損益、経常損益ともに年々悪化している

医業 収益

- 2022年度以降増加傾向に転じ、2024年度は2019年度と比較して医業収益は約22.7億円増
  - → 入院収益 約13.8億円増、外来収益 約7.3億円増



- 医業費用は年々増加傾向が続き、2024年度は2019年度と比較して約50.9億円増
  - → 給与費約26.9億円増、材料費約12.8億円増、 経費約9.3億円増

(うち、光熱水費約1.3億円、委託費 約4.5億円)

No.	収益的収支	実績						比較		前年度比増減	率推移			
	(単位:百万円)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度
1	医業収益	20,775	20,031	19,727	21,088	22,127	23,040	+2,265	+10.9%	-3.6%	-1.5%	+6.9%	+4.9%	+4.1%
2	入院収益	13,988	13,314	12,745	13,943	14,754	15,371	+1,383	+9.9%	-4.8%	-4.3%	+9.4%	+5.8%	+4.2%
3	外来収益	5,180	4,975	5,262	5,435	5,639	5,913	+733	+14.1%	-4.0%	+5.8%	+3.3%	+3.8%	+4.9%
4	負担金交付金	1,097	1,297	1,298	1,298	1,298	1,301	+204	+18.6%	+18.2%	+0.1%	-0.0%	+0.0%	+0.3%
5	その他医業収益	509	446	423	412	436	455	-54	-10.7%	-12.4%	-5.2%	-2.5%	+5.8%	+4.2%
6	医業外収益	3,583	3,977	3,970	4,019	4,010	3,999	+416	+11.6%	+11.0%	-0.2%	+1.2%	-0.2%	-0.3%
7	受取利息配当金	0	0	0	0	0	4	+3	+799.7%	-65.9%	-27.5%	+36.2%	+26.0%	+2019.4%
8	補助金	104	448	453	361	187	155		+48.4%	+329.5%	+1.0%	-20.3%	-48.1%	-17.4%
9	負担金交付金	2,206	2,288	2,252	2,327	2,422	2,435	+229	+10.4%	+3.7%	-1.6%	+3.3%	+4.1%	+0.5%
10	長期前受金戻入	1,078	1,070	1,069	1,093	1,235	1,252	+174	+16.1%	-0.7%	-0.2%	+2.3%	+13.0%	+1.4%
11	その他医業外収益	195	169	197	238	166	154		-21.0%	-12.9%	+16.3%	+20.9%	-30.5%	-7.1%
12		関連補助金	3,083	4,016	3,530	326	43	+43			+30.3%	-12.1%	-90.8%	-86.7%
13	医業費用	23,116	23,021	23,726	24,693	26,475	28,202	+5,087	+22.0%	-0.4%	+3.1%	+4.1%	+7.2%	+6.5%
14	給与費	12,259	12,220	12,774	13,117	13,944	14,949	+2,689	+21.9%	-0.3%	+4.5%	+2.7%	+6.3%	+7.2%
15	材料費	5,083	4,994	5,185	5,527	5,916	6,358	+1,275	+25.1%	-1.7%	+3.8%	+6.6%	+7.0%	+7.5%
16	経費	3,571	3,746	3,718	3,969	4,251	4,497	+926	+25.9%	+4.9%	-0.8%	+6.8%	+7.1%	+5.8%
	光熱水費	285	265	295	378	366	410	+125	+43.8%	-6.9%	+11.1%	+28.4%	-3.2%	+12.0%
	委託料	2,402	2,448	2,455	2,558	2,735	2,849	+447	+18.6%	+1.9%	+0.3%	+4.2%	+6.9%	+4.2%
17	減価償却費	2,073	1,968	1,951	1,987	2,238	2,252	+178	+8.6%	-5.1%	-0.8%	+1.8%	+12.6%	+0.6%
	建物減価償却費	1,109	1,173	1,158	1,156	1,344	1,328	+219	+19.7%	+5.7%	-1.3%	-0.2%	+16.3%	-1.2%
	器械備品減価償却費	894	740	732	782	849	879	-15	-1.7%	-17.2%	-1.1%	+6.8%	+8.6%	+3.5%
18	資産減耗費	38	47	44	28	30	48		+24.7%	+22.6%	-5.6%	-37.3%	+7.9%	+59.3%
19	研究研修費	91	45	54	65	96	100	+9	+10.2%	-50.0%	+18.5%	+21.0%	+47.3%	+4.4%
20	医業外費用	1,506	2,206	2,188	2,450	2,490	2,281	+775	+51.5%	+46.5%	-0.8%	+12.0%	+1.7%	-8.4%
21	支払利息等	353	340	328	322	362	352	-1	-0.3%	-3.7%	-3.6%	-1.7%	+12.3%	-2.7%
22	長期前払消費税償却	189	163	173	185	224	210		+11.4%	-13.8%	+6.6%	+6.9%	+20.8%	-6.2%
23	雑損失	964	1,703	1,687	1,942	1,905	1,719	+754	+78.2%	+76.7%	-0.9%	+15.1%	-1.9%	-9.8%
24	特別損失		760	7			141	+141			-99.1%	-100.0%		
25	医業損益	-2,341	-2,989	-3,998	-3,606	-4,348	-5,162	-2,821	医業損益	は年々悪化	-	-	-	-
26	経常損益	-264	-1,219	-2,216	-2,036	-2,828	-3,444	-3,181	_	_	-	-	-	-
27	純損益	-264	1,104	1,793	1,494	-2,502	-3,542	-3,278	-	-	+62.5%	-16.7%	-	-

# 【経営状況】2019年度~2024年度の経営指標等の推移(全体)

#### 県立病院全体

区分		単位	実績推移						比較	
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
入院	許可病床数	床	790	790	790	790	790	790	+0	+0.0%
	延べ入院患者数	人	208,283	182,638	169,241	173,455	192,658	195,720	-12,563	-6.0%
	病床利用率	%	72.0	63.3	58.7	60.2	66.6	67.9	-4.2	-5.8%
	1日当たり入院患者数	人/日	569.1	500.4	463.7	475.2	526.4	536.2	-32.9	-5.8%
	入院単価	円/人·日	67,160	72,897	75,308	80,385	76,580	78,537	+11,377	+16.9%
	新入院患者数	人	16,704	14,542	13,571	13,787	15,071	15,935	-769	-4.6%
	平均在院日数	日	11.5	11.5	11.5	11.6	11.8	11.3	-0.2	-1.7%
	届出病床数(一般病床)	床	658	658	658	658	658	658	+0.0	+0.0%
	病床利用率(届出病床数基準)	%	82.2	71.2	64.8	67.5	74.6	75.5	-6.7	-8.1%
外来	延べ外来患者数	人	246,354	231,794	225,263	228,347	226,211	230,466	-15,888	-6.4%
	1日当たり外来患者数	人/日	1,026.5	953.9	930.9	939.7	930.9	948.4	-78.1	-7.6%
	外来単価	円/人・日	21,028	21,462	23,358	23,800	24,929	25,657	+4,630	+22.0%
手術件	数	件	6,752	6,568	6,073	6,445	7,258	7,518	+766	+11.3%
救急	救急患者数	人	26,650	20,931	21,109	20,455	19,178	21,022	-5,628	-21.1%
	うち、救急車搬送患者数	人	8,507	7,630	7,451	7,744	8,661	9,211	+704	+8.3%
	救急患者のうち、入院患者数	人	7,820	6,487	5,940	5,866	6,611	7,139	-681	-8.7%
医業	給与費率	%	59.0	61.0	64.8	62.2	63.0	64.9	+5.9	+9.9%
収支	材料費率	%	24.5	24.9	26.3	26.2	26.7	27.6	+3.1	+12.8%
比率	経費率	%	17.2	18.7	18.8	18.8	19.2	19.5	+2.3	+13.5%
	委託費率	%	11.6	12.2	12.4	12.1	12.4	12.4	+0.8	+7.0%
医業収	医業収支比率 %		89.9	87.0	83.1	85.4	83.6	81.7	-8.2	-9.1%
修正医	業収支比率	%	85.1	81.4	77.7	80.1	78.7	77.1	-8.0	-9.4%
経常収	支比率	%	98.9	95.2	91.4	92.5	90.2	88.7	-10.2	-10.3%

区分	年度末正規職	員数					比較	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
総数	995	1,024	1,052	1,111	1,153	1,178	+183	+18.4%
医師	127	148	150	151	154	166	+39	+30.7%
看護部門	662	658	663	697	723	730	+68	+10.3%
薬剤部門	35	36	39	42	47	50	+15	+42.9%
事務部門	58	55	55	59	59	65	+7	+12.1%
給食部門	6	6	6	6	6	6		
放射線部門	30	32	33	40	43	42	+12	+40.0%
検査部門	30	30	32	35	38	36	+6	+20.0%
その他	47	59	74	81	83	83	+36	+76.6%

※3病院計

#### 患者数

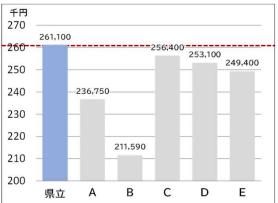
- 病床利用率は2020年度以降、 70%を下回っている。
- 新入院患者数は2021年度まで 減少が続き、以降は回復傾向に あるが、2019年度水準には 至っていない。

#### 経営指標

- 給与費率、材料費率、経費率は増加 傾向が続いている
- 正規職員数の推移については、 2019年度から2024年度にかけて、全体で183人増加している。

#### (参考)県内公的病院比較

#### 看護職 初任給水準(2025年4月1日時点)



施設	県立病院	A病院	B病院	C病院	D病院	E病院
指数	100	90.7	81.0	98.2	96.9	95.5

# 【経営状況】2019年度~2024年度の収支推移(中央病院) 医業損益、経常損益ともに2022年度を除き年々悪化している

医業 収益

- 2022年度以降増加傾向に転じ、2024年度は2019年度と比較して医業収益は約10.5億円増
  - → 入院収益 約3.8億円増、外来収益 約5.5億円増



- 医業費用は年々増加傾向が続き、2024年度は2019年度と比較して約35.4億円増
  - → 給与費約17.6億円増、材料費約7.1億円増、 経費約6.1億円増

(うち、光熱水費約0.8億円、委託費 約2.7億円)

No.	収益的収支							比較 前年度比増減率推移						
	(単位:百万円)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度
1	医業収益	14,895	14,380	13,705	14,790	15,287	15,943	+1,048	+7.0%	-3.5%	-4.7%	+7.9%	+3.4%	+4.3%
2	入院収益	10,347	9,845	9,047	10,004	10,324	10,727	+381	+3.7%	-4.8%	-8.1%	+10.6%	+3.2%	+3.9%
3	外来収益	3,595	3,467	3,608	3,747	3,917	4,145	+549	+15.3%	-3.6%	+4.1%	+3.9%	+4.5%	+5.8%
4	負担金交付金	565	737	738	737	738	739	+174	+30.8%	+30.4%	+0.1%	-0.1%	+0.1%	+0.2%
5	その他医業収益	388	331	312	302	308	332	-56	-14.5%	-14.8%	-5.6%	-3.2%	+1.8%	+7.8%
6	医業外収益	2,132	2,265	2,372	2,416	2,475	2,485	+353	+16.6%	+6.3%	+4.7%	+1.8%	+2.5%	+0.4%
7	受取利息配当金													
8	補助金	87	272	308	253	160	132	+45	+51.1%	+211.0%	+13.2%	-17.7%	-36.7%	-17.6%
9	負担金交付金	1,398	1,344	1,341	1,397	1,454	1,483	+85	+6.1%	-3.9%	-0.2%	+4.2%	+4.1%	+2.0%
10	長期前受金戻入	505	533	590	610	754	766	+261	+51.7%	+5.5%	+10.7%	+3.3%	+23.7%	+1.6%
11	その他医業外収益	141	116	133	156	106	103	-38	-26.9%	-17.4%	+14.4%	+17.1%	-31.8%	-3.1%
12		関連補助金	689	1,503	1,489	161					+118.0%	-0.9%	-89.2%	-100.0%
13	医業費用	15,246	15,149	15,449	16,164	17,508	18,784	+3,538	+23.2%	-0.6%	+2.0%	+4.6%	+8.3%	+7.3%
14	給与費	7,984	7,874	8,067	8,434	8,980	9,745	+1,761	+22.1%	-1.4%	+2.5%	+4.6%	+6.5%	+8.5%
15	材料費	3,943	3,851	3,896	4,053	4,335	4,658	+714	+18.1%	-2.3%	+1.2%	+4.0%	+7.0%	+7.4%
16	経費	2,229	2,332	2,292	2,459	2,682	2,841	+612	+27.5%	+4.6%	-1.7%	+7.3%	+9.0%	+5.9%
	光熱水費	161	146	162	212	213	242	+81	+50.1%	-9.7%	+10.9%	+31.3%	+0.2%	+13.8%
	委託料	1,545	1,558	1,527	1,612	1,756	1,819	+274	+17.8%	+0.8%	-1.9%	+5.5%	+8.9%	+3.6%
17	減価償却費	997	1,022	1,119	1,151	1,418	1,458	+461	+46.2%	+2.5%	+9.5%	+2.8%	+23.2%	+2.8%
	建物減価償却費	575	639	630	630	822	822	+247	+43.0%	+11.2%	-1.4%	-0.0%	+30.5%	0.0%
	器械備品減価償却費	375	348	448	491	572	611	+236	+63.1%	-7.0%	+28.5%	+9.7%	+16.4%	+6.9%
18	資産減耗費	28	36	38	24	24	11	-17	-59.2%	+28.8%	+4.8%	-37.9%	+3.2%	-52.9%
19	研究研修費	65	34	37	43	68	71	+6	+9.2%	-47.6%	+9.6%	+15.7%	+59.2%	+3.1%
20	医業外費用	1,059	1,646	1,526	1,698	1,795	1,530	+471	+44.5%	+55.5%	-7.3%	+11.2%	+5.7%	-14.8%
21	支払利息等	280	269	259	256	299	292	+12	+4.2%	-3.9%	-3.7%	-1.0%	+16.6%	-2.4%
22	長期前払消費税償却	83	87	93	106	147	142	+59	+71.0%	+4.9%	+6.5%	+14.1%	+39.1%	-3.6%
23	雑損失	696	1,290	1,174	1,335	1,349	1,096	+401	+57.6%	+85.4%	-9.0%	+13.7%	+1.0%	-18.7%
24	特別損失													
25	医業損益	-351	-769	-1,744	-1,374	-2,220	-2,841	-2,490	医業損益	は2022年	度を除き年	々悪化 -	-	-
26	経常損益	722	-150	-898	-656	-1,540	-1,886	-2,608	_	_	-	-	-	-
27	純損益	722	540	605	834	-1,379	-1,886	-2,608	-	-25.3%	+12.1%	+37.8%	-	-

# 【経営状況】2019年度~2024年度の経営指標等の推移(中央病院)

#### 中央病院

区分		単位	実績推移						比較	
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
入院	許可病床数	床	460	460	460	460	460	460	+0	+0.0%
	延べ入院患者数	人	130,260	117,574	107,423	109,209	117,950	122,525	-7,735	-5.9%
	病床利用率	%	77.4	70.0	64.0	65.0	70.1	73.0	-4.4	-5.7%
	1日当たり入院患者数	人/日	355.9	322.1	294.3	299.2	322.3	335.7	-20.2	-5.7%
	入院単価	円/人・日	79,431	83,735	84,216	91,604	87,530	87,553	+8,122	+10.2%
	新入院患者数	人	11,751	10,100	9,121	9,735	10,665	11,326	-425	-3.6%
	平均在院日数	日	10.1	10.6	10.8	10.2	10.1	9.8	-0.3	-3.0%
	届出病床数(一般病床)	床	370	370	370	370	370	370	+0.0	+0.0%
	病床利用率(届出病床数基準)	%	88.8	80.6	73.1	74.4	78.8	81.9	-6.9	-7.8%
外来	延べ外来患者数	人	137,432	127,649	120,896	124,967	125,088	131,894	-5,538	-4.0%
	1日当たり外来患者数	人/日	572.6	525.3	499.6	514.3	514.8	542.8	-29.9	-5.2%
	外来単価	円/人·日	26,161	27,159	29,844	29,986	31,317	31,425	+5,263	+20.1%
手術件数	<b>数</b>	件	5,266	4,822	4,275	4,606	5,033	5,341	+75	+1.4%
救急	救急患者数	人	15,197	11,813	11,245	10,944	11,677	13,388	-1,809	-11.9%
	うち、救急車搬送患者数	人	5,420	4,859	4,581	4,738	5,588	5,809	+389	+7.2%
	救急患者のうち、入院患者数	人	5,038	4,114	3,497	3,734	4,428	4,794	-244	-4.8%
医業	給与費率	%	53.6	54.8	58.9	57.0	58.7	61.1	+7.5	+14.0%
収支	材料費率	%	26.5	26.8	28.4	27.4	28.4	29.2	+2.7	+10.3%
比率	経費率	%	15.0	16.2	16.7	16.6	17.5	17.8	+2.9	+19.1%
	委託費率	%	10.4	10.8	11.1	10.9	11.5	11.4	+1.0	+10.0%
医業収支	支比率	%	97.7	94.9	88.7	91.5	87.3	84.9	-12.8	-13.1%
修正医第	<b>美</b> 収支比率	%	94.0	90.1	83.9	86.9	83.1	80.9	-13.1	-13.9%
経常収支	支比率	%	104.4	99.1	94.7	96.3	92.0	90.7	-13.7	-13.1%

区分	年度末正規職員	員数					比較	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
総数	662	683	703	753	778	788	+126	+19.0%
医師	103	117	116	117	116	123	+20	+19.4%
看護部門	441	444	451	481	498	498	+57	+12.9%
薬剤部門	23	23	26	29	32	32	+9	+39.1%
事務部門	28	23	24	27	29	34	+6	+21.4%
給食部門	3	3	3	3	3	3		
放射線部門	19	20	22	26	27	26	+7	+36.8%
検査部門	18	18	19	22	23	22	+4	+22.2%
その他	27	35	42	48	50	50	+23	+85.2%

#### 患者数

- 病 床 利 用 率 は 2021 年 度・ 2022年度は低調が続いていた が、2023年度より70%を上 回っている。
- 新入院患者数は2021年度まで 減少が続き、以降は回復傾向に あるが、2019年度水準には 至っていない。
- 手術件数は2020年度から 2022年度にかけて減少傾向が 続いていたが、2023年度以降 は年間5,000件超となっている。
- 救急車搬送患者数は2023年度 以降、2019年度を上回る水準 の受入れ実績となっている。

#### 経営指標

- 給与費率、材料費率、経費率は増加 傾向が続いている
- 正規職員数の推移については、 2019年度から2024年度にかけて、全体で126人増加している。

# 【経営状況】2019年度~2024年度の収支推移(三好病院) 2021年度以降、経常損益6~7億円赤字で推移している

医業 収益

- 医業収益は年々増加傾向が続き、2024年度は2019年度と比較して医業収益は約9.0億円増
  - → 入院収益 約7.8億円増、外来収益 約1.2億円増



- 医業費用は年々増加傾向が続き、2024年度は2019年度と比較して約8.8億円増
  - → 給与費 約5.0億円増、材料費 約4.0億円増、 経費 約2.0億円増

(うち、光熱水費約0.3億円、委託費 約1.2億円)

No.	収益的収支	実績						比較		前年度比增減	<b>城率推移</b>			
	(単位:百万円)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度
1	医業収益	4,017	4,028	4,153	4,242	4,774	4,919	+902	+22.5%	+0.3%	+3.1%	+2.1%	+12.6%	+3.0%
2	入院収益	2,641	2,660	2,717	2,791	3,275	3,422	+781	+29.6%	+0.7%	+2.1%	+2.7%	+17.3%	+4.5%
3	外来収益	935	921	997	1,013	1,051	1,057	+122	+13.0%	-1.4%	+8.2%	+1.5%	+3.8%	+0.5%
4	負担金交付金	365	367	367	368	367	368	+3	+0.9%	+0.6%	+0.0%	+0.2%	-0.2%	+0.3%
5	その他医業収益	76	79	72	70	81	72	-4	-4.9%	+4.4%	-9.4%	-2.3%	+16.3%	-11.5%
6	医業外収益	908	1,077	964	972	922	951	+42	+4.7%	+18.5%	-10.5%	+0.8%	-5.1%	+3.1%
7	受取利息配当金													
8	補助金	11	87	86	68	18	15		+38.5%	+682.9%	-1.1%	-20.7%	-73.0%	-16.3%
9	負担金交付金	496	618	573	577	587	618	+122	+24.7%	+24.8%	-7.3%	+0.6%	+1.8%	+5.3%
10	長期前受金戻入	368	332	265	268	275	280		-24.1%	-9.8%	-20.4%	+1.1%	+2.8%	+1.7%
11	その他医業外収益	33	39	40	59		37	+4	+13.0%	+17.7%	+2.0%	+49.6%	-29.7%	-10.5%
12	特別利益 コロナ	関連補助金	630	1,310	970						+107.7%	-25.9%	-93.9%	-100.0%
13	医業費用	5,210	5,248	5,429	5,503	5,834	6,093	+882	+16.9%	+0.7%	+3.4%	+1.4%	+6.0%	+4.4%
14	給与費	2,802	2,846	3,127	3,056	3,181	3,307	+504	+18.0%	+1.6%	+9.9%	-2.3%	+4.1%	+4.0%
15	材料費	768	834	881	974	1,098	1,170	+402	+52.3%	+8.6%	+5.6%	+10.6%	+12.7%	+6.6%
16	経費	918	987	962	1,008	1,078	1,125	+207	+22.5%	+7.5%	-2.5%	+4.8%	+6.9%	+4.3%
	光熱水費	86	82	87	108	101	111	+25	+29.1%	-4.2%	+6.1%	+24.4%	-6.7%	+9.5%
	委託料	603	630	648	661	690	726	+123	+20.4%	+4.5%	+2.9%	+2.0%	+4.4%	+5.2%
17	減価償却費	694	565	443	447	455	467	-227	-32.8%	-18.5%	-21.6%	+1.0%	+1.8%	+2.5%
	建物減価償却費	284	283	280	279	275	275	-9	-3.2%	-0.2%	-1.4%	-0.3%	-1.3%	-0.0%
	器械備品減価償却費	392	267	149	155	166	178	-215	-54.8%	-32.1%	-44.0%	+3.6%	+7.5%	+6.8%
18	資産減耗費	8	8	5	3	5	3	_	-60.3%	+0.5%	-34.2%	-41.3%	+59.5%	-35.8%
19	研究研修費	21	9	11	14	17	22		+6.5%	-58.9%	+29.8%	+28.4%	+23.3%	+26.0%
20	医業外費用	289	324	443	495	477	559	+270	+93.2%	+12.1%	+36.7%	+11.7%	-3.7%	+17.3%
21	支払利息等	42	41	39	37	36	35		-17.9%	-4.0%	-4.4%	-4.4%	-3.9%	-2.6%
22	長期前払消費税償却	65	35	38	39	40	35	-29	-45.5%	-46.7%	+9.5%	+2.1%	+2.6%	-11.0%
23	雑損失	182	249	367	419	401	489	+307	+168.5%	+36.7%	+47.2%	+14.4%	-4.3%	+21.9%
24	特別損失													
25	医業損益	-1,194	-1,221	-1,276	-1,261	-1,060	-1,174	+20	医業損益	は増減を繰	り返してい	<b>5</b> -	-	-
26	経常損益	-575	-469	-756	-784	-615	-782	-207	-	1-	-	-	-	-
27	純損益	-575	162	554	185	-556	-782	-207	-	-	+242.4%	-66.5%	-	-

### 【経営状況】2019年度~2024年度の経営指標等の推移(三好病院)

#### 三好病院

区分		単位	実績推移						比較	
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
入院	許可病床数	床	220	220	220	220	220	220	+0	+0.0%
	延べ入院患者数	人	51,675	46,604	43,560	44,894	50,921	47,671	-4,004	-7.7%
	病床利用率	%	64.2	58.0	54.2	55.9	63.2	59.4	-4.8	-7.5%
	1日当たり入院患者数	人/日	141.2	127.7	119.3	123.0	139.1	130.6	-10.6	-7.5%
	入院単価	円/人・日	51,110	57,080	62,372	62,179	64,307	71,785	+20,675	+40.5%
	新入院患者数	人	3,473	3,122	2,925	2,606	3,011	3,229	-244	-7.0%
	平均在院日数	日	13.8	13.9	13.9	16.2	15.9	13.7	-0.1	-0.7%
	届出病床数(一般病床)	床	186	186	186	186	186	186	+0.0	+0.0%
	病床利用率(届出病床数基準)	%	75.7	65.7	58.8	62.9	73.1	67.5	-8.1	-10.7%
外来	延べ外来患者数	人	64,483	62,141	61,031	58,751	59,351	57,862	-6,621	-10.3%
	1日当たり外来患者数	人/日	268.7	255.7	252.2	241.8	244.2	238.1	-30.6	-11.4%
	外来単価	円/人・日	14,498	14,828	16,340	17,234	17,712	18,263	+3,765	+26.0%
手術件	数	件	1,349	1,558	1,555	1,470	1,910	1,896	+547	+40.5%
救急	救急患者数	人	8,493	6,732	7,160	6,616	5,033	5,415	-3,078	-36.2%
	うち、救急車搬送患者数	人	2,174	1,897	1,857	1,802	2,007	2,370	+196	+9.0%
	救急患者のうち、入院患者数	人	2,059	1,743	1,672	1,374	1,485	1,659	-400	-19.4%
医業	給与費率	%	69.8	70.7	75.3	72.0	66.6	67.2	-2.5	-3.6%
収支	材料費率	%	19.1	20.7	21.2	23.0	23.0	23.8	+4.7	+24.4%
比率	経費率	%	22.9	24.5	23.2	23.8	22.6	22.9	+0.0	+0.0%
	委託費率	%	15.0	15.6	15.6	15.6	14.5	14.8	-0.3	-1.7%
医業収:	支比率	%	77.1	76.7	76.5	77.1	81.8	80.7	+3.7	+4.7%
修正医	業収支比率	%	70.1	69.7	69.7	70.4	75.5	74.7	+4.6	+6.6%
経常収3	支比率	%	89.5	91.6	87.1	86.9	90.3	88.2	-1.3	-1.5%

区分	年度末正規職	員数					比較	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
総数	238	239	246	248	264	270	+32	+13.4%
医師	20	22	27	26	30	32	+12	+60.0%
看護部門	161	157	156	155	165	168	+7	+4.3%
薬剤部門	8	8	8	8	10	12	+4	+50.0%
事務部門	19	21	20	21	19	19		
給食部門	2	2	2	2	2	2		
放射線部門	8	8	7	9	10	10	+2	+25.0%
検査部門	8	8	8	8	9	8		
その他	12	13	18	19	19	19	+7	+58.3%

#### 患者数

- 病床利用率は2019年度以降、 常に65%を下回っている。
- 新入院患者数は2022年度まで 減少が続き、以降は回復傾向に あるが、2019年度水準には 至っていない。
- 手術件数は2023年度以降、1, 900件程度の実績を有している。
- 救急車搬送患者数は2023年度 以降、年間2,000件を確保し、2 024年度は前年度より363件 増となっている。

#### 経営指標

- 給与費率は2022年度まで70%を 上回っていたが、2023年度以降は 下回っている。
- 材料費率は増加傾向が続いている。
- 正規職員数の推移については、 2019年度から2024年度にかけて、全体で32人増加している。

# 【経営状況】2019年度~2024年度の収支推移(海部病院) 2020年度以降、医業損益6~8億円赤字で推移している

医業 収益

- 2021年度以降増加傾向に転じ、2024年度は2019年度と比較して医業収益は約3.2億円増
  - → 入院収益 約2.2億円増、外来収益 約0.6億円増



- 医業費用は年々増加傾向が続き、2024年度は2019年度と比較して約5.8億円増
  - → 給与費 約3.4億円増、材料費 約1.6億円増、 経費 約1.1億円増

(うち、光熱水費約0.2億円、委託費 約0.5億円)

No.	収益的収支	実績						比較		前年度比增減	<b>城率推移</b>			
	(単位:百万円)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度
1	医業収益	1,863	1,624	1,870	2,055	2,066	2,178	+315	+16.9%	-12.8%	+15.2%	+9.9%	+0.5%	+5.4%
2	入院収益	1,000	809	982	1,148	1,155	1,222	+221	+22.1%	-19.2%	+21.4%	+16.9%	+0.6%	+5.8%
3	外来収益	650	586	656	675	671	712	+62	+9.5%	-9.8%	+11.9%	+2.9%	-0.7%	+6.1%
4	負担金交付金	167	193	193	193	193	194	+27	+16.0%	+15.4%	+0.2%	-0.2%	+0.0%	+0.5%
5	その他医業収益	45	36	39	40	47	51	+6	+12.4%	-20.1%	+8.3%	+2.4%	+17.9%	+7.7%
6	医業外収益	529	616	602	598	545	549	+20	+3.8%	+16.4%	-2.3%	-0.7%	-8.8%	+0.8%
7	受取利息配当金													
8	補助金	6	90	59	40	9	7	+2		+1418.7%	-34.0%	-32.9%	-78.0%	-14.4%
9	負担金交付金	303	308	310	320	314	325	+22	+7.3%	+1.6%	+0.8%	+3.1%	-1.7%	+3.4%
10	長期前受金戻入	204	205	214	216	205	205		+0.8%	+0.5%	+4.4%	+1.0%	-4.8%	+0.0%
11	その他医業外収益	17	14	19	23	17	12	-5	-31.3%	-18.3%	+34.3%	+19.7%	-25.8%	-29.5%
12	特別利益 コロナ	関連補助金	1,763	1,203	1,071	106	43				-31.7%	-11.0%	-90.1%	-59.1%
13	医業費用	2,414	2,349	2,577	2,741	2,798	2,995	+581	+24.1%	-2.7%	+9.7%	+6.4%	+2.1%	+7.1%
14	給与費	1,241	1,245	1,344	1,376	1,468	1,580	+339	+27.3%	+0.3%	+8.0%	+2.4%	+6.6%	+7.6%
15	材料費	372	309	408	500	483	530	+159	+42.7%	-16.9%	+32.3%	+22.4%	-3.3%	+9.7%
16	経費	413	410	430	468		518	+105	+25.5%	-0.8%	+4.9%	+8.9%	+1.0%	+9.6%
	光熱水費	38	36	43	54	50	56	+19	+50.5%	-2.8%	+17.2%	+26.5%	-6.9%	+12.3%
	委託料	252	255	261	268	284	303	+51	+20.0%	+1.0%	+2.5%	+2.7%	+6.1%	+6.4%
17	減価償却費	382	380	388	388	364	327	-55	-14.4%	-0.4%	+2.1%	-0.0%	-6.3%	-10.2%
	建物減価償却費	251	251	249	248	248	232	-19	-7.6%	-0.0%	-0.6%	-0.6%	-0.0%	-6.4%
	器械備品減価償却費	126	125	134	135	111	90	-36	-28.7%	-1.1%	+7.7%	+0.9%	-18.2%	-19.0%
18	資産減耗費	2	3	1	1	1	33	+31	+1575.1%	+44.5%	-54.1%	-6.4%	-26.5%	+3573.3%
19	研究研修費	5	3	6	8	10	7	+2	+35.3%	-45.1%	+86.7%	+40.0%	+26.2%	-25.3%
20	医業外費用	157	230	209	252	216	188	+31	+19.9%	+47.0%	-9.0%	+20.4%	-14.5%	-12.9%
21	支払利息等	31	30	30	29		26		-16.5%	-1.7%	-2.0%	-3.3%	-5.1%	-5.7%
22	長期前払消費税償却	41	40	42	40	36	32		-22.2%	-1.0%	+3.2%	-4.4%	-9.6%	-11.9%
23	雑損失	85	160	138	184	153	131	+45	+53.0%	+87.3%	-13.5%	+32.9%	-17.0%	-14.4%
24	特別損失		760	7			141	+141			-99.1%	-100.0%		
25	医業損益	-552	-726	-707	-686	-732	-817	-266	医業損益	は増減を繰	り返してい	<u>る</u> -	-	-
26	経常損益	-179	-340	-315	-340	-403	-456	-277	-	_	-	-	-	-
27	純損益	-179	662	881	731	-297	-553	-374	-	-	+33.1%	-17.1%	-	-

# 【経営状況】2019年度~2024年度の経営指標等の推移(海部病院)

#### 海部病院

区分		単位	実績推移						比較	
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
入院	許可病床数	床	110	110	110	110	110	110	+0	+0.0%
	延べ入院患者数	人	26,348	18,460	18,258	19,352	23,787	25,524	-824	-3.1%
	病床利用率	%	65.4	46.0	45.5	48.2	59.1	63.6	-1.9	-2.9%
	1日当たり入院患者数	人/日	72.0	50.6	50.0	53.0	65.0	69.9	-2.1	-2.9%
	入院単価	円/人・日	37,970	43,807	53,759	59,308	48,559	47,866	+9,896	+26.1%
	新入院患者数	人	1,480	1,320	1,525	1,446	1,395	1,380	-100	-6.8%
	平均在院日数	日	16.8	12.9	11.0	12.4	16.2	17.6	+0.8	+4.8%
	届出病床数(一般病床)	床	102	102	102	102	102	102	+0.0	+0.0%
	病床利用率(届出病床数基準)	%	70.4	46.7	45.6	50.6	62.6	67.2	-3.2	-4.6%
外来	延べ外来患者数	人	44,439	42,004	43,336	44,629	41,772	40,710	-3,729	-8.4%
	1日当たり外来患者数	人/日	185.2	172.9	179.1	183.7	171.9	167.5	-17.6	-9.5%
	外来単価	円/人・日	14,627	13,960	15,144	15,124	16,053	17,483	+2,856	+19.5%
手術件数	<b>发</b>	件	137	188	243	369	315	281	+144	+105.1%
救急	救急患者数	人	2,960	2,386	2,704	2,895	2,468	2,219	-741	-25.0%
	うち、救急車搬送患者数	人	913	874	1,013	1,204	1,066	1,032	+119	+13.0%
	救急患者のうち、入院患者数	人	723	630	771	758	698	686	-37	-5.1%
医業	給与費率	%	66.6	76.7	71.9	67.0	71.1	72.5	+5.9	+8.9%
収支	材料費率	%	19.9	19.0	21.8	24.3	23.4	24.3	+4.4	+22.0%
比率	経費率	%	22.2	25.2	23.0	22.8	22.9	23.8	+1.6	+7.3%
	委託費率	%	13.5	15.7	14.0	13.0	13.8	13.9	+0.4	+2.7%
医業収支	5比率	%	77.1	69.1	72.6	75.0	73.8	72.7	-4.4	-5.8%
	正医業収支比率		70.2	60.9	65.1	68.0		66.2	-4.0	-5.7%
経常収支	常収支比率		93.0	86.8	88.7	88.6	86.6	85.7	-7.4	-7.9%

区分	年度末正規職員	員数					比較	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	'24-'19年度	増減率
総数	95	102	103	110	111	120	+25	+26.3%
医師	4	9	7	8	8	11	+7	+175.0%
看護部門	60	57	56	61	60	64	+4	+6.7%
薬剤部門	4	5	5	5	5	6	+2	+50.0%
事務部門	11	11	11	11	11	12	+1	+9.1%
給食部門	1	1	1	1	1	1		
放射線部門	3	4	4	5	6	6	+3	+100.0%
検査部門	4	4	5	5	6	6	+2	+50.0%
その他	8	11	14	14	14	14	+6	+75.0%

#### 患者数

- 病床利用率は2019年度以降、 常に65%を下回っている。
- 新入院患者数は2021年度以降 減少傾向が続いている。
- 救急車搬送患者数は2021年度 以降に年間1,000件以上を確保 している。

#### 経営指標

- 給与費率は2023年度以降70%を 上回っている。
- 正規職員数の推移については、 2019年度から2024年度にかけて、全体で25人増加している。

# 【経営状況】徳島県病院事業経営強化計画と実績比較 2023年度・24年度医業収益、医業費用の計画と実績の乖離が大きい

#### 全体の計画と実績

No.	収益的収支	徳島県病院	事業経営計画	(第2期)		徳島県病院事	<b>事業経営強化</b>	計画									
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度		2023年度			2024年度		2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
	(単位:百万円)	実績	実績	実績	実績	計画	実績	差	計画	実績	差	計画	計画	計画	計画	計画	計画
1	総収益	24,358	27,090	27,714	28,637	26,880	26,463	-417	28,388	27,082	-1,306	28,913	29,183	29,672	29,536	29,383	29,299
2	医業収益	20,775	20,031	19,727	21,088	23,021	22,127	-894	24,464	23,040	-1,424	24,934	25,236	25,726	25,726	25,726	25,726
3	医業外収益	3,583	3,977	3,970	4,019	3,859	4,010	+151	3,924	3,999	+75	3,980	3,947	3,946	3,810	3,657	3,572
4	特別利益	0	3,083	4,016	3,530	0	326	+326	0	43	+43	0	0	0	0	0	0
5	(うち繰入金)	3,303	3,585	3,550	3,624	3,683	3,720	+37	3,657	3,736	+79	3,652	3,650	3,648	3,640	3,631	3,622
6	総費用	24,622	25,987	25,920	27,143	28,100	28,965	+865	29,057	30,624	+1,567	29,613	29,888	30,232	29,958	29,440	29,239
7	医業費用	23,116	23,021	23,726	24,693	25,901	26,475	+574	26,832	28,202	+1,370	27,347	27,619	27,990	27,753	27,261	27,124
8	(うち給与費)	12,259	12,220	12,774	13,117	13,341	13,944	+603	13,739	14,949	+1,210	14,012	14,266	14,491	14,491	14,268	14,268
9	(減価償却費)	2,073	1,968	1,951	1,987	2,266	2,238	-28	2,449	2,252	-197	2,569	2,502	2,530	2,293	2,023	1,887
10	医業外費用	1,506	2,206	2,188	2,450	2,198	2,490	+292	2,225	2,281	+56	2,266	2,269	2,242	2,205	2,179	2,115
11	特別損失	0	760	7	0	0	0	+0	0	141	+141	0	0	0	0	0	0
12	医業収支	-2,341	-2,989	-3,998	-3,606	-2,881	-4,348	-1,467	-2,368	-5,162	-2,794	-2,414	-2,384	-2,264	-2,027	-1,534	-1,398
13	経常収支	-264	-1,219	-2,216	-2,036	-1,220	-2,828	-1,608	-669	-3,444	-2,775	-700	-705	-560	-422	-57	59
14	純損益	-264	1,104	1,793	1,494	-1,220	-2,502	-1,282	-669	-3,542	-2,873	-700	-705	-560	-422	-57	59
15	医業収支比率	89.9%	87.0%	83.1%	85.4%	88.9%	83.6%	-5.3%	91.2%	81.7%	-9.5%	91.2%	91.4%	91.9%	92.7%	94.4%	94.8%
16	経常収支比率	98.9%	95.2%	91.4%	92.5%	95.7%	90.2%	-5.4%	97.7%	88.7%	-9.0%	97.6%	97.6%	98.1%	98.6%	99.8%	100.2%

#### 各病院の計画と実績

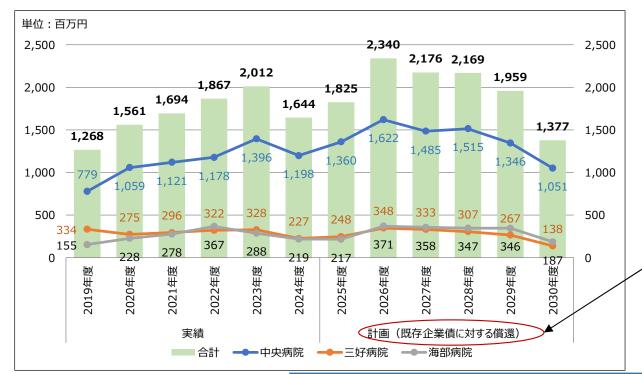
123	内院の計画と夫	<b>i</b>						Ī	計画達成													
No.	収益的収支				中央病院				/			三好病院							海部病院			
			2023年度			2024年度		2030年度		2023年度			2024年度		2030年度		2023年度		:	2024年度		2030年度
	(単位:百万円)	計画	実績	差	画計	実績	差	計画	計画	実績	差	計画	実績	差	計画	計画	実績	差	計画	実績	差	計画
1	総収益	18,754	17,924	-830	19,296	18,428	-868	19,790	5,428	5,755	+327	6,075	5,869	-206	6,380	2,665	2,717	+52	3,003	2,771	-232	3,114
2	医業収益	16,367	15,287	-1,080	16,856	15,943	-913	17,630	4,530	4,774	+244	5,167	4,919	-248	5,506	2,123	2,066	-57	2,441	2,178	-263	2,591
3	医業外収益	2,387	2,475	+88	2,440	2,485	+45	2,160	898	922	+24	907	951	+44	874	542	545	+3	562	549	-13	523
4	特別利益	0	161	+161	0	0	+0	0	0	59	+59	0	0	+0	0	0	106	+106	0	43	+43	0
5	(うち繰入金)	2,191	2,192	+1	2,183	2,223	+40	2,146	956	954	-2	954	986	+32	960	506	507	+1	507	518	+11	503
6	総費用	18,938	19,303	+365	19,346	20,314	+968	19,245	5,991	6,311	+320	6,297	6,652	+355	6,611	2,855	3,014	+159	3,099	3,324	+225	3,089
7	医業費用	17,325	17,508	+183	17,726	18,784	+1,058	17,741	5,596	5,834	+238	5,897	6,093	+196	6,194	2,672	2,798	+126	2,901	2,995	+94	2,900
8	(うち給与費)	8,611	8,980	+369	8,752	9,745	+993	8,999	3,087	3,181	+94	3,222	3,307	+85	3,502	1,376	1,468	+92	1,497	1,580	+83	1,519
9	(減価償却費)	1,421	1,418	-3	1,543	1,458	-85	1,094	471	455	-16	493	467	-26	434	374	364	-10	412	327	-85	357
10	医業外費用	1,613	1,795	+182	1,620	1,530	-90	1,504	395	477	+82	400	559	+159	417	183	216	+33	198	188	-10	188
11	特別損失	0	0	+0	0	0	+0	0	0			0	0	+0	0	0	0	+0	0	141	+141	0
12	医業収支	-958	-2,220	-1,262	-870	-2,841	-1,971	-111	-1,066	-1,060	+6	-730	-1,174	-444	-688	-549	-732	-183	-461	-817	-356	-309
13	経常収支	-184	-1,540	-1,356	-50	-1,886	-1,836	545	-563	-615	-52	-222	-782	-560	-231	-190	-403	-213	-96	-456	-360	25
14	純損益	-184	-1,379	-1,195	-50	-1,886	-1,836	545	-563	-556	+7	-222	-782	-560	-231	-190	-297	-107	-96	-553	-457	25
15	医業収支比率	94.5%	87.3%	-7.2%	95.1%	84.9%	-10.2%	99.4%	81.0%	81.8%	+0.9%	87.6%	80.7%	-6.9%	88.9%	79.5%	73.8%	-5.6%	84.1%	72.7%	-11.4%	89.3%
16	経常収支比率	99.0%	92.0%	-7.0%	99.7%	90.7%	-9.0%	102.8%	90.6%	90.3%	-0.3%	96.5%	88.2%	-8.2%	96.5%	93.3%	86.6%	-6.7%	96.9%	85.7%	-11.2%	100.8%

# 【経営状況】企業債償還状況と現行の償還見込み

#### 償還計画

- 建物改修、医療機器等の整備により、2019年度から2023年度にかけて3病院全体の企業債償還額は増加傾向が続いている。
- 中央病院の南館(ER棟)及び本館改修に係る投資計画の償還計画等により、2026年度には既存企業債償還額だけで年間約23億円を計画している。
- 償還計画約20億円程度で想定している2026年度~2029年度においては、医療機器の更新等により年間償還額が更に増加する可能性がある。

区分1		実績						計画(既存企	業債に対する	賞還)			
	単位:百万円	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
企業債	中央病院	779	1,059	1,121	1,178	1,396	1,198	1,360	1,622	1,485	1,515	1,346	1,051
償還額	三好病院	334	275	296	322	328	227	248	348	333	307	267	138
	海部病院	155	228	278	367	288	219	217	371	358	347	346	187
	本局												
	合計	1,268	1,561	1,694	1,867	2,012	1,644	1,825	2,340	2,176	2,169	1,959	1,377
企業債	中央病院	331	512	2,125	4,754	739	1,665						
発行	三好病院	78	116	75	98	167	528						
	海部病院	11	9	14	25	5	624						
	本局	28	28										
	合計	448	665	2,214	4,877	911	2,817						
企業債残高	合計	27,830	26,934	27,454	30,464	29,363	30,536	28,710	26,370	24,194	22,025	20,066	18,689



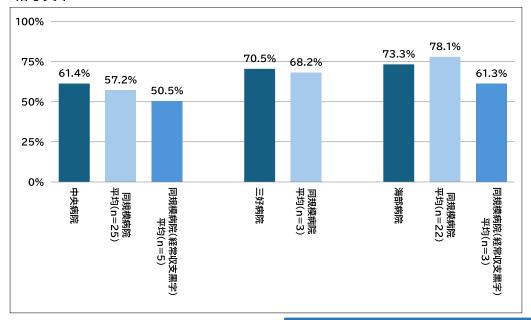
#### 【2025年度以降の投資計画】

● 左記、推移に対し2025年度以降の投資計画は見込んでいない。

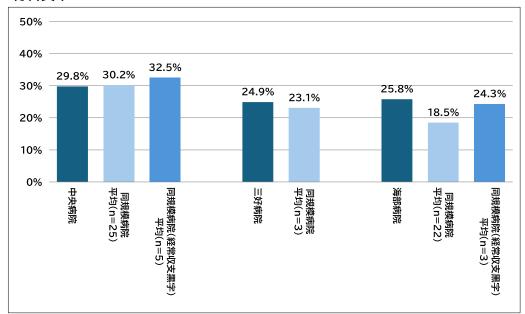
# 【同種同規模病院との比較】給与費率・材料費率・経費率(対修正医業収益)

	給与 費率	中央病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較して10.9%高い
	貝竿	三好病院	同規模病院平均と比較して <mark>2.3%高い</mark>
		海部病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較して12.0%高い
	材料 費率	中央病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較しても低い
		三好病院	同規模病院平均と比較して <mark>1.8%高い</mark>
		海部病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較して <mark>1.5%高い</mark>
	経費率	中央病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較して <mark>3.6%高い</mark>
		三好病院	同規模病院平均と比較して <mark>5.4%高い</mark>
		海部病院	同規模病院(経常収支黒字)平均と比較して <mark>9.2%高い</mark>
	The second secon		

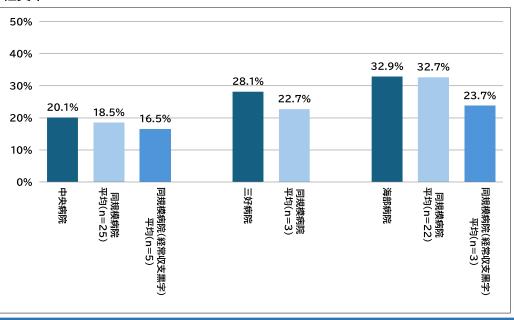
#### 給与費率



#### 材料費率



#### 経費率



### 【同種同規模病院との比較】令和5年度収支(中央病院)

同種同規模病院の抽出方法:許可病床数400床~500床の公立病院かつ看護師配置7対1以上の入院料のみを算定している病院

- 修正医業収益に対する職員給与費比率は61.4%と同規模病院平均より4.2%高く、経常収支黒字病院と比較すると10.9%も高い比率 となっている。
- 同様に経費比率は20.1%と同規模病院平均より1.6%高く、経常収支黒字病院より3.6%高い状況である。

		科目	徳島県立	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	同規模病院		平均。	との差	同規模病院(経常 (n:		経常収支黒字	病院平均との差
		<sup>1</sup> 71 LI	金額	対修正医業収 益比率	金額	対修正医業収益 比率	金額	対修正医業比率	金額	対修正医業比率	金額	対修正医業比率
総収益	ì		17,963,591	123.5%	15,585,460	116.7%	2,378,131	6.8%	17,660,254	115.7%	303,337	7.8%
	医業収	<b>Z</b> 益	15,287,146	105.1%	13,811,259	103.0%	1,475,887	2.1%	15,627,457	102.6%	-340,311	2.5%
		入院収益	10,324,142	71.0%	8,832,551	66.3%	1,491,591	4.7%	9,512,155	64.1%	811,987	6.9%
		外来収益	3,917,417	26.9%	4,246,645	31.4%	-329,228	-4.5%	5,293,549	33.5%	-1,376,132	-6.6%
		その他医業収益	1,045,587	7.2%	732,063	5.3%	313,524	1.9%	821,753	5.0%	223,834	2.2%
		うち 他会計負担金	737,986	5.1%	408,705	3.0%	329,281	2.1%	427,573	2.6%	310,413	2.5%
		室料差額収益	192,311	1.3%	82,869	0.6%	109,442	0.7%	166,332	1.1%	25,979	0.3%
	医業外	収益	2,515,011	17.3%	1,709,837	13.1%	805,174	4.1%	2,025,037	13.1%	489,974	4.2%
		国庫補助金	76,579	0.5%	204,397	1.7%	-127,818	-1.2%	212,454	1.6%	-135,875	-1.1%
		都道府県補助金	83,778	0.6%	105,735	0.7%	-21,957	-0.1%	29,669	0.2%	54,109	0.4%
		他会計補助金	559,849	3.8%	323,408	2.7%	236,441	1.2%	398,264	2.6%	161,585	1.2%
	ľ	他会計負担金	933,505	6.4%	560,252	4.3%	373,253	2.2%	817,937	5.2%	115,568	1.2%
	特別利	J益	161,434	1.1%	107,272	1.0%	54,162	0.1%	19,399	0.2%	142,035	0.9%
総費用			19,500,744	134.0%	15,998,407	120.2%	3,502,337	13.9%	17,215,988	112.9%	2,284,756	21.2%
	医業費	闭	17,703,935	121.7%	15,061,278	113.2%	2,642,657	8.4%	16,267,785	106.4%	1,436,150	15.3%
		職員給与費	8,932,285	61.4%	7,532,136	57.2%	1,400,149	4.2%	7,530,969	50.5%	1,401,316	10.9%
	I	材料費	4,335,154	29.8%	4,107,475	30.2%	227,679	-0.4%	5,183,787	32.5%	-848,633	-2.7%
		減価償却費	1,418,690	9.8%	897,081	6.8%	521,609	3.0%	907,988	5.9%	510,702	3.8%
		経費	2,924,985	20.1%	2,435,203	18.5%	489,782	1.6%	2,463,727	16.5%	461,258	3.6%
	I	研究研修費	68,491	0.5%	70,760	0.5%	-2,269	0.0%	160,346	0.8%	-91,855	-0.4%
		資産減耗費	24,330	0.2%	18,623	0.1%	5,707	0.0%	20,968	0.1%	3,362	0.0%
	医業外	·費用	1,796,809	12.3%	804,073	6.0%	992,736	6.4%	857,035	5.6%	939,774	6.7%
	特別損	i失	-	-	166,320	1.2%	=	-	151,947	1.4%	-	-
経常利	益又は	経常損失	-1,698,587	-11.7%	-344,254	-3.1%	-1,354,333	-8.6%	527,674	3.6%	-2,226,261	-15.3%
純利益	女は純	損失	-1,537,153	-10.6%	-412,947	-3.4%	-1,124,206	-7.1%	444,265	2.8%	-1,981,418	-13.4%
前年度	繰越利	J益剰余金又は前年度繰越欠損金	2,035,521	14.0%	-1,745,308	-16.4%	3,780,829	30.4%	-506,939	-4.4%	2,542,460	18.4%
当年度	未処分利	益剰余金又は当年度未処理欠損金	498,368	3.4%	-2,080,236	-19.1%	2,578,604	22.6%	-62,674	-1.5%	561,042	5.0%
他会計	操入金	(特別利益分を除く)	2,231,340	15.3%	1,292,364	9.9%	938,976	5.4%	1,643,774	10.4%	587,566	5.0%
経常収	7支比率	3	91.3	0.0%	97.7		-6.4		103.5		-12.2	
医業収	7支比率	3	86.3	0.0%	91.4		-5.1		96.7		-10.4	
修正医	医業収支比率		82.2	0.0%	88.8		-6.6		94.4		-12.2	

### 【同種同規模病院との比較】令和5年度収支(三好病院)

同種同規模病院の抽出方法:許可病床数200床~250床の公立病院かつ看護師配置7対1以上の入院料のみを算定している病院

- 同規模病院の公立病院は、3施設と少ない状況にあり、令和5年度決算においては経常収支が黒字の病院は存在しない。
- 修正医業収益に対する職員給与比率は70.5%と同規模病院平均より2.3%高く、経費比率においても28.1%であり、同規模病院平均より5.4%高い状況にある。

	170	徳島県立	三好病院	同規模病院	平均(n=3)	平均。	との差
	科目	金額	対修正医業収 益比率	金額	対修正医業収益 比率	金額	対修正医業比率
総収益	<b>并</b>	5,772,951	131.0%	4,204,351	118.0%	1,568,600	13.0%
	医業収益	4,774,170	108.3%	3,695,488	102.4%	1,078,682	6.0%
	入院収益	3,274,598	74.3%	2,496,135	69.9%	778,463	4.4%
	外来収益	1,051,213	23.9%	937,222	25.3%	113,991	-1.4%
	その他医業収益	448,359	10.2%	262,131	7.2%	186,228	3.0%
	うち 他会計負担金	367,035	8.3%	86,320	2.4%	280,715	6.0%
	室料差額収益	49,376	1.1%	21,308	0.7%	28,068	0.5%
	医業外収益	940,034	21.3%	506,227	15.5%	433,807	5.8%
	国庫補助金	8,770	0.2%	114,316	3.6%	-105,546	-3.4%
	都道府県補助金	9,616	0.2%	14,298	0.4%	-4,682	-0.2%
	他会計補助金	168,118	3.8%	38,159	1.1%	129,959	2.7%
	他会計負担金	436,655	9.9%	188,179	5.5%	248,476	4.4%
	特別利益	58,747	1.3%	3,954	0.1%	54,794	1.2%
総費用	Ħ	6,401,046	145.2%	4,571,672	128.2%	1,829,374	17.0%
	医業費用	5,923,555	134.4%	4,437,204	123.9%	1,486,351	10.5%
	職員給与費	3,108,035	70.5%	2,424,916	68.2%	683,119	2.3%
	材料費	1,097,575	24.9%	840,447	23.1%	257,128	1.8%
	減価償却費	455,481	10.3%	334,120	9.3%	121,361	1.0%
	経費	1,240,259	28.1%	818,313	22.7%	421,946	5.4%
	研究研修費	17,495	0.4%	9,656	0.3%	7,839	0.1%
	資産減耗費	4,710	0.1%	9,751	0.3%	-5,041	-0.1%
	医業外費用	477,491	10.8%	122,826	3.9%	354,665	6.9%
	特別損失	-	-	17,463	0.6%	-	-
経常和	リ益又は経常損失	-686,842	-15.6%	-358,315	-9.9%	-328,527	-5.7%
純利益	金又は純損失	-628,095	-14.3%	-367,321	-10.2%	-260,774	-4.0%
前年度	を には は になる は になる は になる は になる は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	-4,711,931	-106.9%	435,197	13.8%	-5,147,128	-120.7%
当年度	き未処分利益剰余金又は当年度未処理欠損!	-5,340,026	-121.2%	67,875	3.6%	-5,407,901	-124.7%
他会計	†繰入金(特別利益分を除く)	971,808	22.1%	312,658	9.0%	659,150	13.0%
経常収	双支比率	89.3		92.3		-3.0	
医業収	双支比率	80.6		82.9		-2.3	
修正图	医業収支比率	74.4		80.9		-6.5	

# 【同種同規模病院との比較】令和5年度収支(海部病院)

同種同規模病院の抽出方法:許可病床数100床~150床の公立病院かつ看護師配置10対1の入院料および地域包括ケア病棟入院料を算定している病院

- 修正医業収益に対する職員給与費比率は73.3%と同規模病院平均より4.7%低いが、経常収支黒字と比較すると12.0%も高い状況にある。
- 同様に経費比率は32.9%と同規模病院平均より0.2%高い数値であるが、経常収支黒字病院と比較すると9.2%高い状況にある。

科目	徳島県立海部病院		同規模病院平均(n=22)		平均との差		同規模病院(経常収支黒字)平均 (n=3)		経常収支黒字病院平均との差	
	金額	対修正医業 収益比率	金額	対修正医業収益 比率	金額	対修正医業比率	金額	対修正医業比率	金額	対修正医業比率
総収益	2,726,506	145.6%	2,721,561	144.2%	4,945	1.4%	2,798,850	136.6%	-72,344	9.0%
医業収益	2,065,600	110.3%	2,040,427	105.0%	25,173	5.3%	2,190,239	105.1%	-124,639	5.2%
入院収益	1,155,076	61.7%	1,142,793	58.2%	12,283	3.5%	1,394,826	66.2%	-239,750	-4.5%
外来収益	670,559	35.8%	714,269	36.8%	-43,710	-1.0%	578,396	28.1%	92,163	7.7%
その他医業収益	239,965	12.8%	183,365	10.1%	56,600	2.7%	217,016	10.8%	22,949	2.0%
うち 他会計負担金	192,754	10.3%	88,846	5.0%	103,908	5.3%	110,151	5.1%	82,603	5.2%
室料差額収益	17,632	0.9%	13,527	0.7%	4,105	0.3%	9,972	0.4%	7,660	0.5%
医業外収益	554,747	29.6%	677,552	39.0%	-122,805	-9.4%	608,510	31.4%	-53,763	-1.8%
国庫補助金	3,077	0.2%	87,640	4.6%	-84,563	-4.5%	67,550	4.0%	-64,473	-3.9%
都道府県補助金	5,663	0.3%	14,813	0.8%	-9,150	-0.5%	40,093	1.5%	-34,430	-1.1%
他会計補助金	79,035	4.2%	164,005	8.1%	-84,970	-3.9%	97,006	5.4%	-17,971	-1.1%
他会計負担金	244,794	13.1%	282,921	17.7%	-38,127	-4.6%	206,825	9.6%	37,969	3.5%
特別利益	106,159	5.7%	8,953	0.4%	97,206	5.3%	304	0.0%	105,855	5.7%
総費用	3,063,090	163.6%	2,874,379	152.7%	188,711	10.8%	2,719,443	132.4%	343,647	31.2%
医業費用	2,847,018	152.0%	2,666,602	140.8%	180,416	11.2%	2,442,270	117.6%	404,748	34.4%
職員給与費	1,373,556	73.3%	1,462,265	78.1%	-88,709	-4.7%	1,254,875	61.3%	118,681	12.0%
材料費	483,365	25.8%	371,712	18.5%	111,653	7.3%	553,178	24.3%	-69,813	1.5%
減価償却費	363,622	19.4%	203,760	10.9%	159,862	8.6%	157,729	7.9%	205,893	11.5%
経費	615,617	32.9%	614,598	32.7%	1,019	0.2%	468,353		147,264	9.2%
研究研修費	9,952	0.5%	6,745	0.3%	3,207	0.2%	3,872	0.2%	6,080	0.3%
資産減耗費	906	0.0%	8,176	-	-7,270	ı	4,263	0.2%	-3,357	-0.2%
医業外費用	216,072	11.5%	164,857	9.8%	51,215	1.7%	269,029	14.4%	-52,957	-2.9%
特別損失	-	-	63,116	-	1	ı	12,217	0.4%	ı	-
経常利益又は経常損失	-442,743	-23.6%	-113,480	-6.5%	-329,263	-17.1%	87,450	4.5%	-530,193	-28.1%
純利益又は純損失	-336,584	-18.0%	-152,818	-8.5%	-183,766	-9.5%	79,407	4.2%	-415,991	-22.2%
前年度繰越利益剰余金又は前年度繰越欠損金	-2,490,902	-133.0%	-2,037,949	-166.6%	-452,953	33.6%	29,630	5.1%	-2,520,532	-138.1%
当年度未処分利益剰余金又は当年度未処理欠損	-2,827,486	-151.0%	-2,188,684	-175.0%	-638,802	24.0%	117,879	9.9%	-2,945,365	-160.8%
他会計繰入金(特別利益分を除く)	516,583	27.6%	535,773	30.8%	-19,190	-3.2%	413,981	20.1%	102,602	7.5%
経常収支比率	85.5	0.0%	95.8	0.0%	-10.3	0.0%	103.2	0.0%	-17.7	0.0%
医業収支比率	72.6	0.0%	76.9	0.0%	-4.3	0.0%	89.4	0.0%	-16.8	0.0%
修正医業収支比率	65.8	0.0%	73.5	0.0%	-7.7	0.0%	85.2	0.0%	-19.4	0.0%
•								·		

### これまでに実行、今後計画している経営改善策

### 収益の確保

### 入院・外来患者数増加、病床利用率向上への取組み

- 病院幹部職員による訪問活動による地域の医療機関との連携強化
- 紹介・逆紹介管理システムの活用による紹介患者数の増加

### 施設整備、施設基準・加算取得による増収対策

- 中央病院本館改修による機能強化
  - ① ICUの拡充整備(15m/床 → 25m/床) ※2025年5月完成
    - ⇒ 特定集中治療管理料1(スーパーICU)の取得
  - ② 外来化学療法室の増床(13床 → 20床)
- 医師が統括管理する中央病院「情報戦略センター」の整備、経営分析 ツールを用いた診療情報(DPCデータ)の戦略的活用
  - ① 病棟薬剤業務実施加算の取得
  - ② 救急医療管理加算、入退院支援加算等の算定強化
- 現場(小児科看護師長)からの提案
  - ① 小児入院医療管理料3の加算取得

### 費用の削減

### 材料費の削減強化

- 医薬品
  - ① 3病院及び徳島県鳴門病院の共同購入、共同交渉の強化
  - ② 担当医師の直接交渉による価格削減
- 診療材料
  - ① 専門性を有するコンサルタント会社を活用した価格交渉の強化、診療材料の3病院統一化、安価な診療材料への切替えを実施
  - ② 担当医師の直接交渉による価格削減

### 照明機器のLED化による費用削減

- 電気料金及び消耗品費を削減
- 6年目以降、無償譲渡によりレンタル費用を削減

#### 今後計画·実行

### 中央病院の「DPC特定病院群」指定に向けた取組み

● 診療密度引き上げによる「DPC特定病院群」の指定(2026年度~)

#### 今後計画·実行

### 共同調達の拡充

● 徳島大学病院の医薬品、診療材料の共同交渉の強化を図るとともに、 高額医療機器の一体的運用、共同調達に向けた情報共有等に今後取り組んでいく。